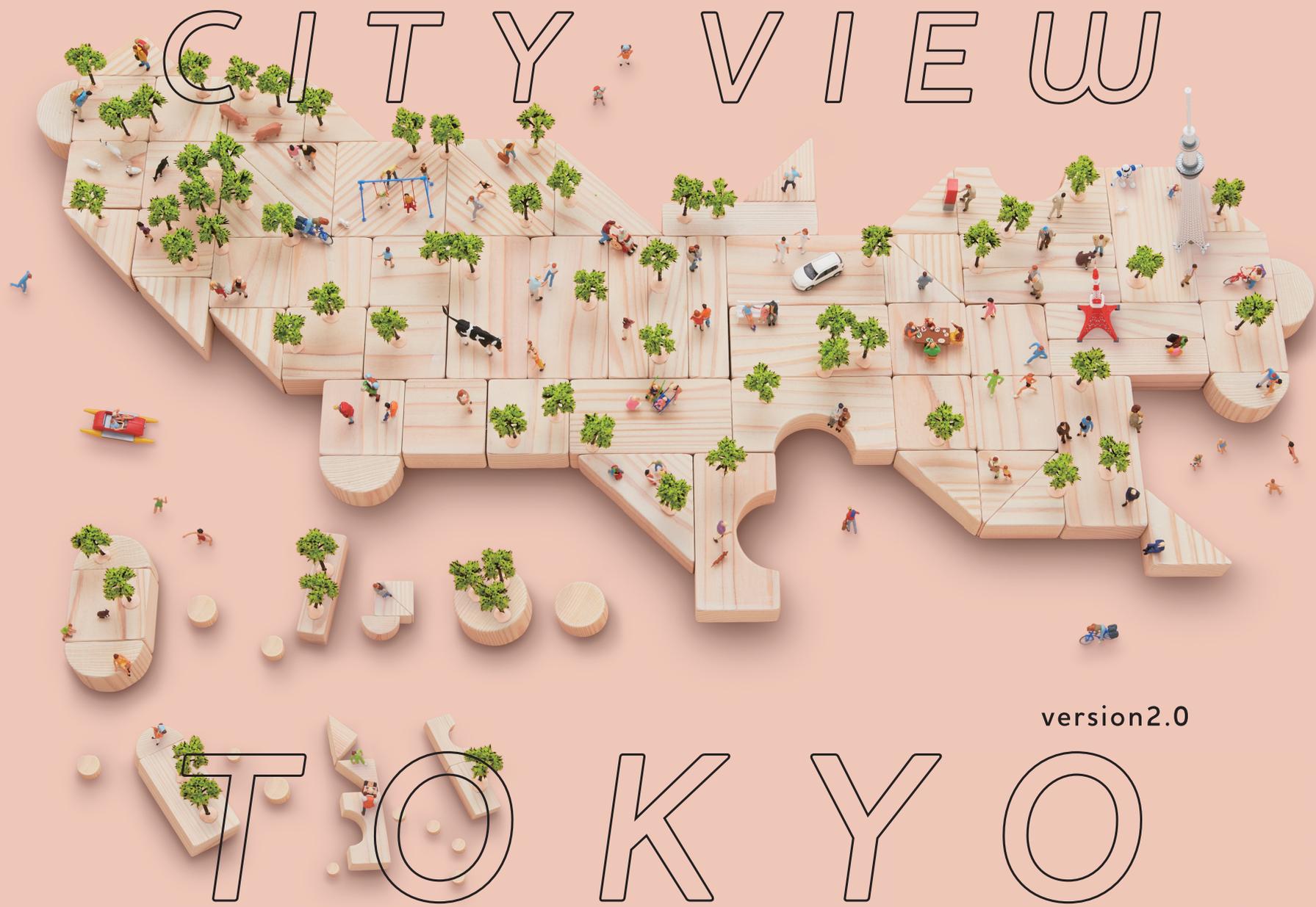


CITY VIEW
version 2.0
TOKYO



version 2.0

CONTENTS



5 Introduction Vision for 2040

11 高度な都市機能と自然が調和し、人が集い、憩う東京

15 COLUMN ① サステナブル・リカバリーの取組を推進

17 新たな価値を生み出し、未来を創造し続ける東京

19 都市機能の集積

21 東京の土地利用

23 COLUMN ② 都市づくりのランドデザイン

25 世界に誇る東京のものづくり産業

27 インフラネットワークが支える物流



表紙協力：東京タワー

29 芸術・文化の集積

31 まちの多様な魅力

33 COLUMN ③ 何度でも訪れたくなる街、東京

35 東京2020大会のレガシー

37 最先端技術を活用した情報空間の創出

39 広域的なインフラネットワーク

41 都市活動を支える高密度な鉄道ネットワーク

43 首都圏の空港機能

45 人中心の歩きやすいまちづくり

47 水辺のネットワークと地域資源



49 COLUMN ④ 気候変動への対応

51 安全・安心な高度防災都市

53 COLUMN ⑤ ゼロエミッション東京

55 住環境とコミュニティ

56 東京に眠る貴重なストック

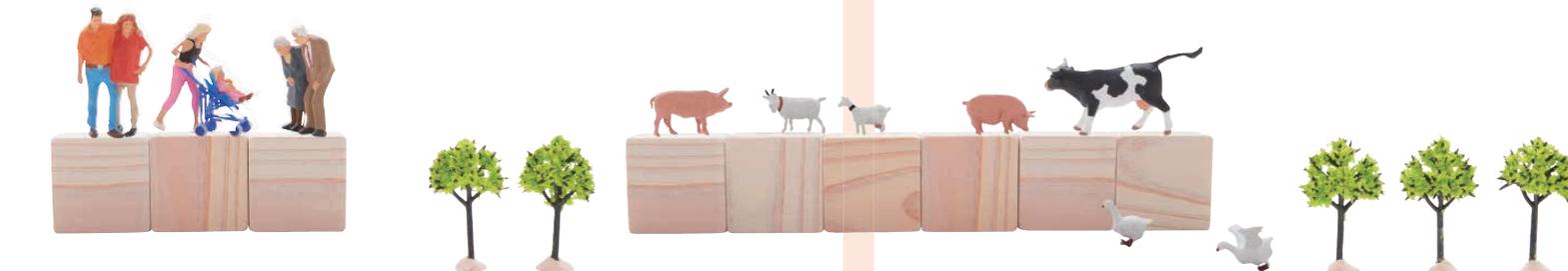
57 COLUMN ⑥ ダイバーシティ

59 「水の都」であった東京

63 東京の豊かな水辺

65 東京全体に広がるみどり

67 東京の多様な食資源



69 多摩・島しょの地域活性化

71 数字で見る東京

73 都市ランキングで見る東京

75 都市圏で比較する世界の大都市と東京

77 人口減少・超高齢社会の進展

78 東京の観光需要

79 都市の将来イメージ



高層ビルと高速道路のはざま、静かな時が流れる緑豊かな公園。

デジタル時代にあっても、江戸時代以来の伝統文化が垣間見える街角。

世界屈指の大都市・東京は、一言では表現できない様々な顔を持っています。

それは、ここで暮らす1400万の人々によって、絶えず変化を続けています。

本書では、都市機能、産業、文化、環境、暮らしなど、

多彩な切り口から東京という都市の現在の姿を示すと同時に、

「成長」と「成熟」が両立し、「人」が輝く明るい未来の東京に

思いを馳せていただくための一助になれば幸いです。



表紙と目次の撮影に使用された積み木には、多摩地域で育成した木材（多摩産材）を使用しています。東京都は地域の木材である多摩産材の利用を進めています。



「チームラボプラネッツ」東京 豊洲 ©チームラボ



Introduction

Vision for 2040

2040年代の都民活動のイメージ

東京都は、2040年代の都民活動の姿として、5つのイメージを描いています。



社会情勢への 対応

時代変化や社会のニーズに迅速に対応しつつ、東京2020大会で得られた成果を都市の発展につなげていきます。

東京2020大会の成果を都市の発展につなげる



時代変化や社会のニーズに迅速に対応

社会状況の見込み

・世界の人々の住来が活性化

世界の都市間競争の激化

・国内外をつなぐ
広域的なインフラが充実

グローバル

グリーン&
デジタル

新型コロナウイルスの
長期化の影響

子ども目線からの
施策展開の必要性

チルドレン
ファースト

「成長」と「成熟」が
両立した都市

・自動運転技術

・エネルギー

共生社会

安全安心

・人工知能 (AI) 技術

・情報通信技術

・環境技術

気候変動に伴う
自然災害リスクの増大

技術革新の見込み

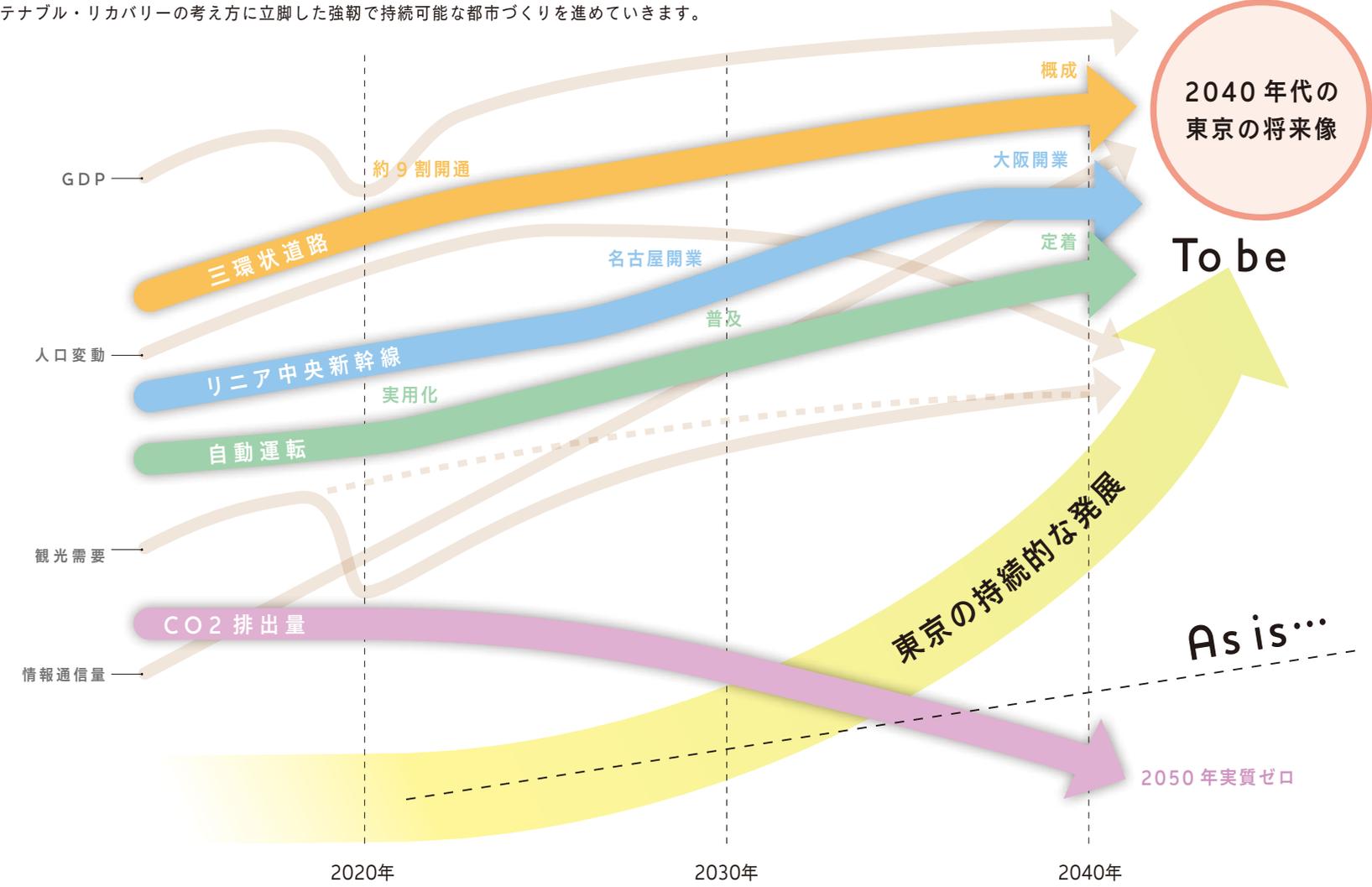
成長と成熟が両立した持続可能な都市の実現に向けて

東京都は、都市づくりのグランドデザイン（2017年9月策定）において、「成長と成熟が両立した持続可能な都市」の実現に向けて7つの戦略を軸に様々な政策を進めています。



想定される社会の変化やインフラ整備のイメージ

三環状道路の整備や鉄道ネットワークの形成など、首都圏全体の交通・物流機能を改善し、自動運転などの新技術を活用しながら、サステナブル・リカバリーの考え方に立脚した強靱で持続可能な都市づくりを進めていきます。



THE SHAPE OF FUTURE TOKYO

高度な都市機能と自然が調和し、人が集い、憩う東京

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成果を「都市のレガシー」として発展させつつ、新型コロナとの闘いの中で生じた様々な変化変革や、気候変動への危機等を背景とした脱炭素やデジタル化の潮流を踏まえ、高度な都市機能と自然が調和し、人が集い、憩う東京を実現していきます。



THE SHAPE OF FUTURE TOKYO

高度な都市機能と自然が調和し、人が集い、憩う東京

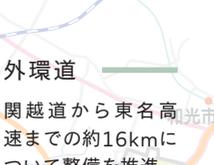
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成果を「都市のレガシー」として発展させつつ、新型コロナとの闘いの中で生じた様々な変化変革や、気候変動への危機等を背景とした脱炭素やデジタル化の潮流を踏まえ、高度な都市機能と自然が調和し、人が集い、憩う東京を実現していきます。



1 東京都パラスポーツトレーニングセンター
「味の素スタジアム」内の室内施設をパラスポーツの施設として整備



2 リニア中央新幹線
リニア中央新幹線は、新幹線史上世界で最も速い時速500kmで東京・大阪間を運転予定
提供:JR東海



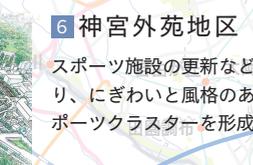
3 池袋駅周辺開発
駅周辺の公園を結ぶ東西連絡通路を整備。歩行者中心のまちづくりを推進
提供:豊島区



6 神宮外苑地区
スポーツ施設の更新などにより、にぎわいと風格のあるスポーツクラスターを形成



4 新宿駅西口開発
線路上空に歩行者デッキを整備。駅、駅前広場、駅ビルを一体で再開発する
提供:小田急電鉄・東京メトロ



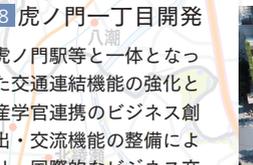
7 品川駅北周辺地区
約2万m²の歩行者広場やデッキレベルの歩行者ネットワーク等を整備
提供:JR東日本



5 渋谷駅街区開発
クリエイティブ・コンテンツ産業の集積・成長を促す施設や、都市型観光を促す施設を整備
提供:渋谷駅街区共同ビル事業者



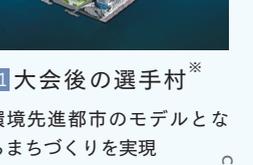
8 虎ノ門一丁目開発
虎ノ門駅等と一体となった交通連結機能の強化と産学官連携のビジネス創出・交流機能の整備により、国際的なビジネス交流拠点を形成



9 八重洲一丁目北地区
大規模複合ビルを整備し、日本橋川沿いエリアのゲートとして相応しいまちづくりを推進



10 東京高速道路(KK線)の再生
東京高速道路(KK線)上部空間を自動車専用の道路から歩行者中心の公共的空間として再生



11 大会後の選手村*
環境先進都市のモデルとなるまちづくりを実現

12 HANEDA INNOVATION CITY TOKYO
日本のものづくり技術や日本各地の魅力を発信し、新産業創造・発信拠点を形成
提供:羽田みらい開発

----- 答申において「検討を進めるべき」とされた路線
○○○○ 国など関係者と連携し、仕組みづくりを進める路線
※国の交通政策審議会答申において位置付けられた路線である。

※市街地再開発事業完了時のイメージ
晴海客船ターミナルの建物は撤去し代替となる客船受入施設を建築予定
※晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業特定建築者

COLUMN ①

サステナブル・リカバリーの取組を推進

気候危機への対処を図りながら経済復興を目指す「グリーン・リカバリー」が世界の潮流となる中、東京都は、この流れを持続可能な生活を実現する観点にまで広げた「サステナブル・リカバリー」を進めていくことで、新たな価値を生み出し、強靱で持続可能な社会を創りあげていきます。

「サステナブル・リカバリー」で豊かになる生活

人中心のまちづくりによる、人と環境にやさしい快適な都市



人々に楽しさや喜びをもたらす芸術・文化活動が続けられる環境



リアルとバーチャルを効果的に活用し、いかなる状況でも学び続けられる仕組み



地産地消型の消費行動やマイクロツーリズムなど、近場の魅力の再発見と地域活性化



国際競争の新たな局面を捉え、世界をリードする経済・金融都市へと進化させる

GREEN

脱炭素に向けた国際的な潮流は増幅し、巨額な投資マネーを集める成長分野の筆頭に。

[2030年に向けたKPI]

世界のサステナブル投資に対する日本のシェア

15%

ESG投資に関心がある都民の割合

50%

国内公募グリーンボンド発行金額

3兆円

世界全体のグリーンボンド発行総額



DIGITAL

デジタルテクノロジーの活用による生産性の向上やイノベーション創出が成長のカギ。

[2030年に向けたKPI]

都内フィンテック企業数

400社

都内キャッシュレス決済比率

80%

STARTUP

スタートアップが社会経済に与える影響は増幅し、グリーン・デジタル分野における役割期待も大きい。

[2030年に向けたKPI]

都内資産運用業者数

900社

世界をリードする国際金融都市へ

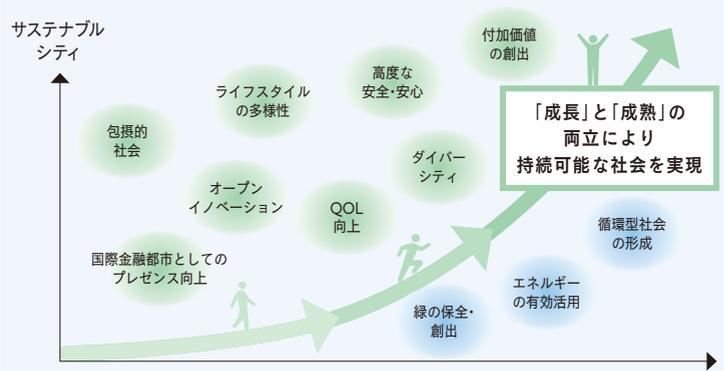


[2030年に向けたKPI]

都内GDPの押し上げ効果
(2019年度対比)

累計10兆円

東京の成長イメージ



このページの
詳細は
こちら

「未来の東京」
戦略



「未来の東京」
戦略
version up
2022

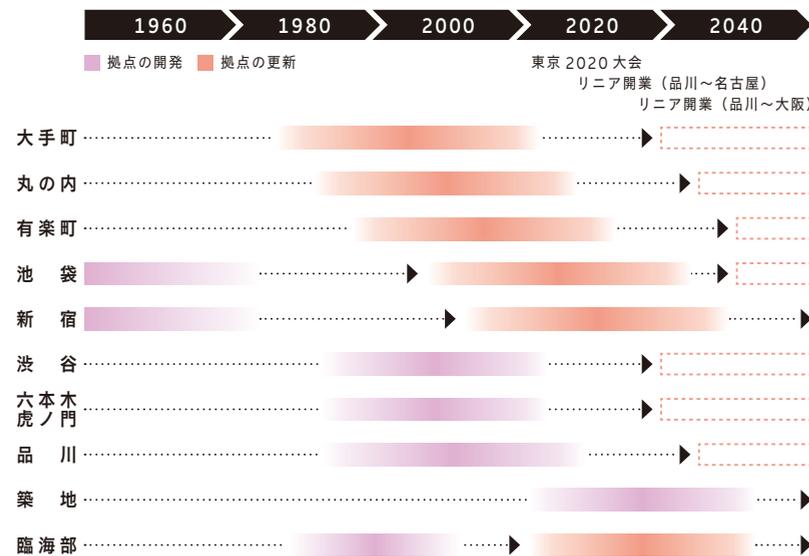


BUSINESS HUB

新たな価値を生み出し、 未来を創造し続ける東京

国内外の企業の中核業務を担うビジネス拠点。
一つのエリアが更新の時期を迎えても、他のエリアが機能し、
東京の経済活力を止めることはありません。様々な拠点が役割を分
担しながら、一体的な機能を発揮し、東京の成長を支えています。

拠点の持続的な更新イメージ



大手町・丸の内・有楽町 (大丸有)



品川



新宿



渋谷



池袋



六本木

東京の経済活動を担う拠点群。近年では、竹芝から浜松町、虎ノ門、六本木に至るエ
リアや、兜町から大手町に至る金融軸も加わり、ビジネス拠点としての多様性が広
がっています。



【起業者支援】

TOKYO 創業ステーション

起業に興味がある人であれば、誰でも自由に利用できる
創業支援拠点。

※ 臨海部…臨海副都心の台場、青海、有明北、有明南地区

GREATER CONCENTRATION

都市機能の集積

圏域全体で3500万人以上の人口を抱える東京。区部中心部の中核拠点には、オフィス、商業、住宅、教育、文化施設などの都市機能が高密度に集積しています。

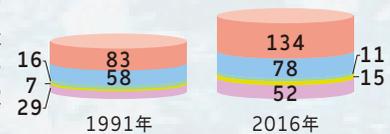
- 業務：事務所施設の床面積
- 商業：専用商業施設、住商併用施設の床面積
- 住宅：独立住宅、集合住宅の床面積
- 生活：官公庁施設、教育文化施設、厚生医療施設の床面積
- その他：専用工場、住居併用工場、倉庫・運輸関係施設、宿泊施設、スポーツ・興行施設、供給処理施設の床面積

単位：ha

出典：東京都都市整備局「土地利用現況調査」から作成

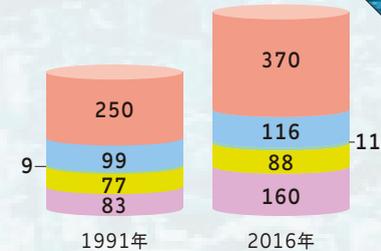
渋谷

クリエイティブ・コンテンツ産業等が高度に集積。ファッションやエンターテインメントなど先進的な文化発信拠点です。産学連携によるベンチャー育成のための企業支援施設も整備予定です。



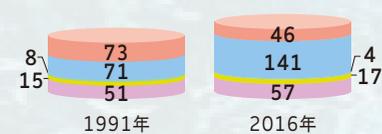
新宿

国内外の人・モノ・情報が集まり、交わり、刺激し合い、更なる魅力や新たな価値を持続的に創出し続ける国際交流拠点。新宿駅における乗換えや往來の円滑化を図る重層的な歩行者ネットワークの整備が進められています。



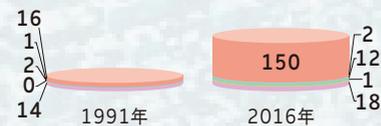
池袋

劇場やホール、サブカルチャーに関する施設の集積や身近な芸術・文化活動により、世界中から人を惹きつける国際アート・カルチャー都市。駅周辺に歩行者専用広場を設けるなど、回遊性向上の整備が進められています。



品川

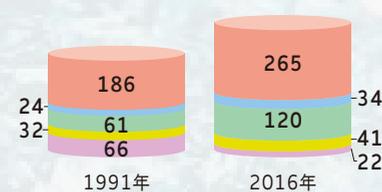
リニア発着、羽田空港への近接など広域アクセス利便性を活かしつつ、歴史や崖線の緑などを継承。最先端ビジネス環境やMICE整備などにより日本の成長を牽引する国際交流拠点。品川駅及び高輪ゲートウェイ駅周辺開発が進行中です。



提供：JR東日本

六本木・虎ノ門

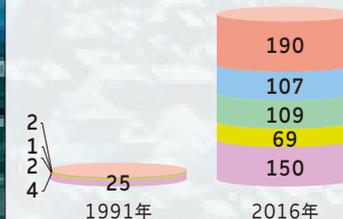
国際色豊かな業務、商業・エンターテインメントなどの多様な機能や外国人向け生活支援施設が充実した国際ビジネス拠点。ビジネス・交流拠点の形成に向けた都市基盤の構築をめざしています。



提供：「虎ノ門・麻布台プロジェクト」© DBOX for Mori Building Co.

臨海エリア

「区部中心部との近接性」「国内外の玄関口」「東京2020大会のレガシーの集積」などの強みを生かし、世界から人と投資を呼び込み、東京と日本の持続的成長を牽引する未来創造エリアです。

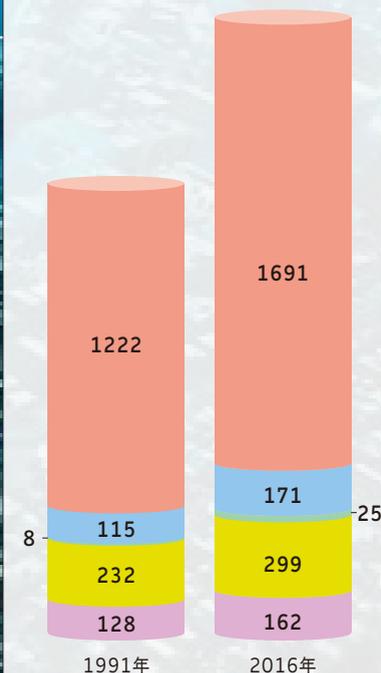


大手町等[※]

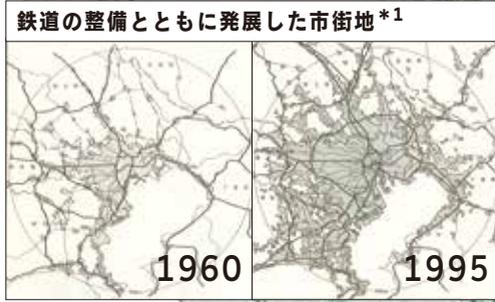
○大手町
国際金融拠点機能や、情報通信・メディア機能の融合及び通信基盤を生かした新産業創造・国際ビジネスハブです。

○丸の内
歴史と風格ある街並みであり、経済中枢機能の集積や質の高い業務機能を生かしたビジネス・国際交流拠点です。

○有楽町
文化・芸術・交流・商業など、多くの機能の融合やグローバルレベルでのMICE推進・強化等による国際ビジネス・都市観光拠点です。



※大手町、丸の内、有楽町、内幸町、霞が関、永田町、日本橋、八重洲、京橋、銀座、新橋



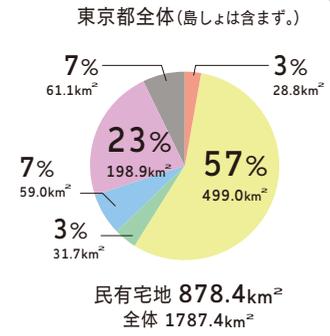
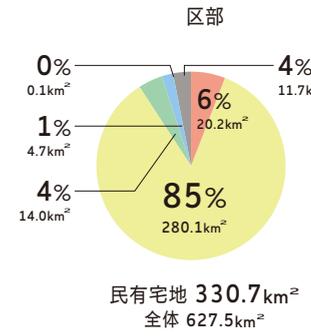
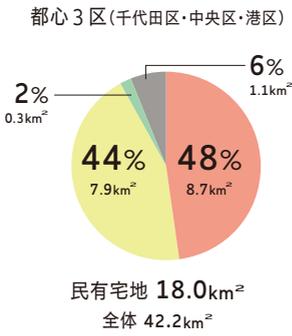
LAND USE

東京の土地利用*2

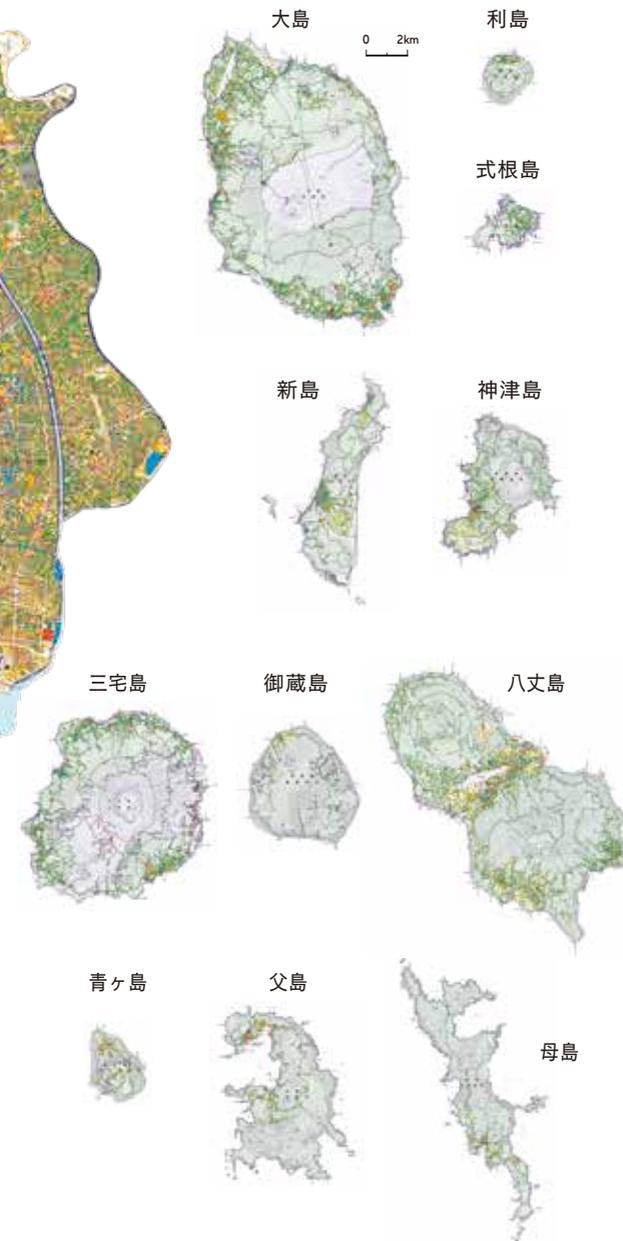
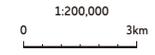
東京は日本の国土の僅か0.6%の面積で、約10%に当たる1,400万人の活動を支えています。そこでは、様々な土地利用がなされています。東京の市街地は鉄道の整備とともに発達してきました。

民有宅地*の用途別内訳

商業 住宅 工業 農地 山林 その他



- 官公庁施設
- 教育文化施設
- 厚生医療施設
- 供給処理施設
- 事務所建築物
- 専用商業施設
- 住商併用建物
- 宿泊・遊興施設
- スポーツ・興行施設
- 独立住宅
- 集合住宅
- 専用工場
- 住居併用工場
- 倉庫・運輸関係施設
- 屋外利用地・仮設建物
- 公園・運動場等
- 未利用地等
- 農林漁業施設
- 田
- 畑
- 樹園地
- 採草放牧地
- 水面・河川・水路
- 森林
- 原野



* 民有宅地…全体面積から公有地などを除いたもの 出典：*1 国土庁「平成11年版首都圏白書」(1999年5月) *2 東京都都市整備局「東京の土地2020(土地関係資料集)」(2021年11月)

COLUMN ②

都市づくりのグランドデザイン

東京都の都市づくりのビジョンは、時代の流れとともに変わってきました。

2017年には「都市づくりのグランドデザイン」を策定し、「交流・連携・挑戦の都市構造」の構築に取り組んでいます。



「都市づくりのグランドデザイン」とは？

「都市づくりのグランドデザイン」は、2040年代の目指すべき東京の姿を表し、その実現に向けた都市づくりの方針と具体的な方策をまとめたものです。分野横断的な視点から、7つの戦略、30の政策方針、80の取組を示しています。

このページの
詳細は
こちら

都市づくりの
グランド
デザイン



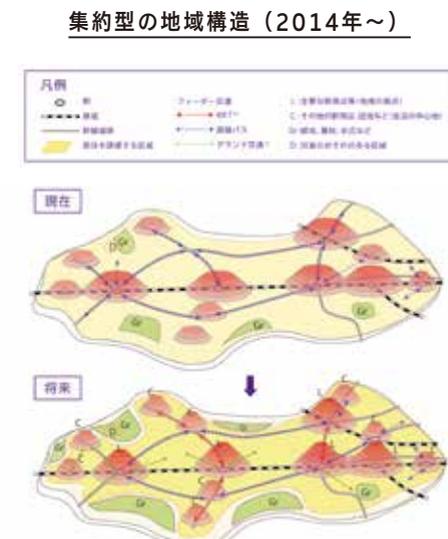
都心への業務機能の過度な集中を抑制するため、業務機能の副都心や多摩の「心」へ分散して、職と住のバランスのとれた都市構造を目指しました。



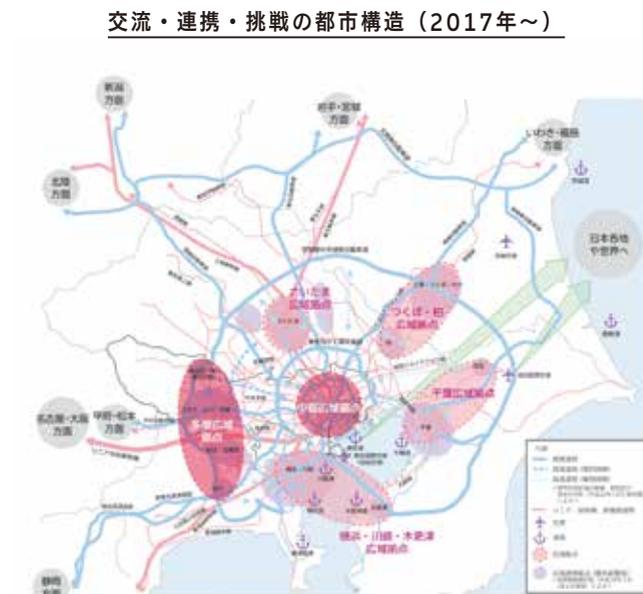
東京 1964 大会 多摩ニュータウン 旧東京都丸の内庁舎



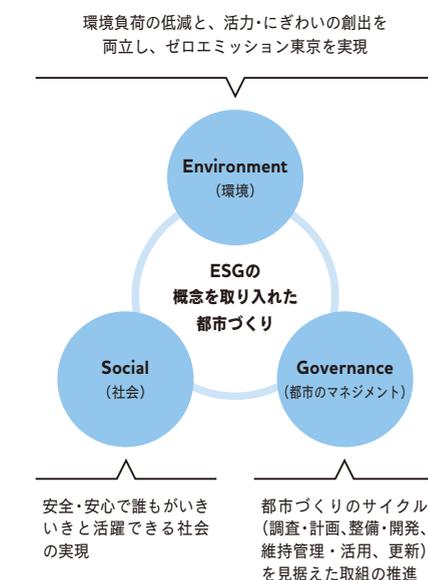
人口や諸機能の集積をしながら、社会的、経済的に一体となっている東京圏全体の機能を最大限に発揮することで、国際競争力を高め魅力ある首都として東京を再生することが図られました。



主要な駅周辺や身近な中心地に生活に必要な機能の集積を進めることにより、その徒歩圏に住宅街地を誘導し、歩いて暮らせるまちへと再構築します。駅や中心地から離れた地域には、緑豊かな良質な環境を形成します。

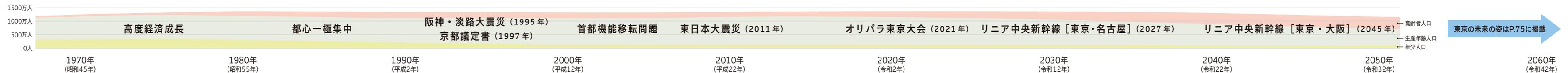


世界最大の都市圏の活力を更に高めながら、多様化するライフスタイルなどに 대응することができ、イノベーションの源泉となる「挑戦の場」の創出につながります。



2040年の東京

高度に成熟した都市として「ESG」の概念を取り込み、「ゼロエミッション東京」を目指します。



MONOZUKURI

世界に誇る東京のものづくり産業

東京には、多摩地域の大規模な製造業のほか、世界の先端技術を支えるものづくり産業が多く立地し、日本の経済成長の一翼を担っています。

「世界に誇る東京のものづくり」

旅客機の厨房設備や化粧室などの内装品で約50%のシェアを獲得

株式会社ジャムコ(立川市)

大型航空機用のギャレー(厨房設備)やラバトリー(化粧室)を製造する同社は、独自技術により機能性と安全性に優れた製品を開発。ラバトリーの世界シェアはおよそ50%(中大型機:同社調べ)で、787型機をはじめ、ボーイング社のワイドボディ機などに搭載されています。



エレベータを非接触で操作できるボタン「エアータップ」を販売

フジテック株式会社(港区)

エレベータ・エスカレータの専門メーカーである同社は、新型コロナウイルスの感染拡大により、衛生に対する意識が高まる中、2020年4月に国内初となるエレベータ向け非接触ボタン「エアータップ」を販売開始しました。赤外線ビームを用いたセンサーに利用者が手や指をかざすことで、ボタンに触れずにエレベータを操作できます。



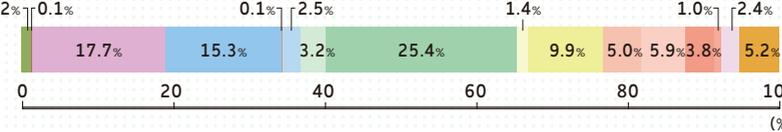
産業別会社企業数構成比(2016) *1



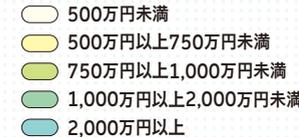
東京25万社



全国163万社



1従業員当たり付加価値額(区市町村別2015年) *2



1事業所当たり従業員数(区市町村別2015年) *2

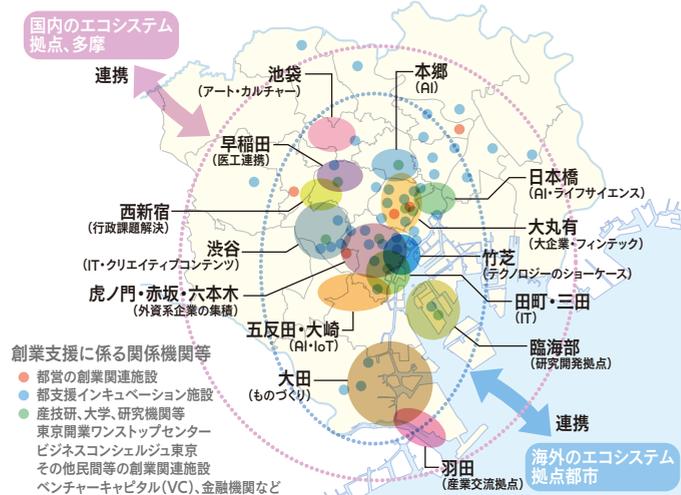


盛んな製造業 *3

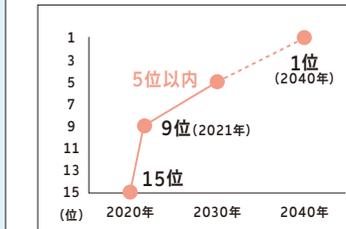


出典: *1 総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査結果」(https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003218825)を加工して作成
*2 東京都産業労働局「グラフィック 東京の産業と雇用就業 2021」(2021年3月)(総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査 製造業(産業編)」から)
*3 東京都総務局「2020 東京の工業」(区市町村、産業中分類別製造品出荷額等の1位、その他を除く。小金井市と奥多摩町は、秘匿数値)

世界に評価されるイノベーション都市

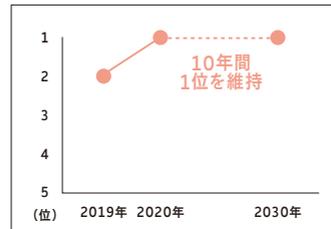


各地のエコシステムやスタートアップ拠点が有機的につながり、プレイヤー間の交流により様々なイノベーションを創出しています。



スタートアップ・エコシステムランキング世界5位以内

米国Startup Genome社が毎年発表している世界各都市のスタートアップ・エコシステムのランキング「Global Startup Ecosystem Ranking」において、東京は2030年までに5位を目指します。



イノベーション都市ランキング世界1位を維持

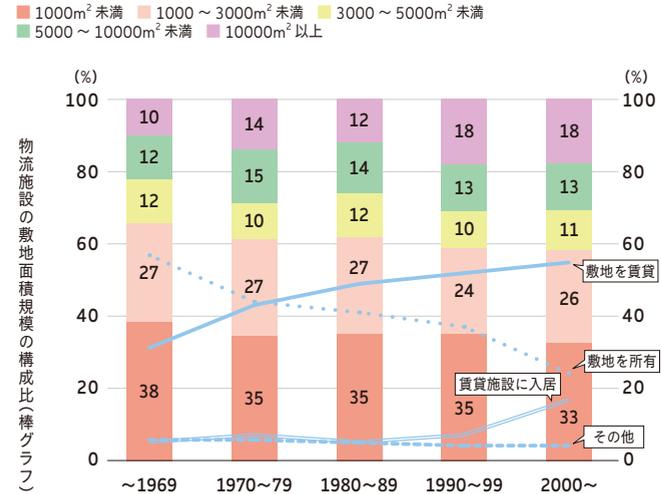
豪州2thinknow社が様々な指標を基に、各都市のイノベーション都市としての潜在性をランク付けする「Innovation Cities Index」において、東京は2020年に1位になりました。

EFFICIENT LOGISTICS

インフラネットワークが支える物流

首都圏における物流施設は、臨海部や高速道路沿線に多く集積し、圏央道沿いでは新たな物流施設の立地が進んでいます。東京港や羽田空港をはじめとする港湾・空港等の広域的な物流拠点は、国際物流面でも我が国の重要拠点となっています。

物流施設の敷地面積規模の構成比と土地・施設の所有形態別の物流施設の割合（開設年代別）*



施設の大規模化が進んでいることにより、敷地面積が3,000㎡以上の物流施設の立地割合が増加している。
出典：* 東京都都市圏交通計画協議会「東京都都市圏の望ましい物流の実現に向けて」（平成27年12月）



SGホールディングスグループ / IHI X フロンティア

◎ 宅配や国際物流などを集約する次世代型大規模物流センター

現在の東京港

東京港は、多くの外貨・内貨の定期航路と充実した道路ネットワークにより、首都圏や東日本の荷主・物流事業者により利用されており、国内最多のコンテナ貨物を取り扱っています。

東京港の将来象

日本経済を牽引する国際貿易港として、今後も更なる機能強化を図っていきます。



コンテナターミナルの機能拡充



防災機能の強化 (無電柱化・岸壁の耐震強化)



ART AND CULTURE

芸術・文化の集積

東京都の区部中心部には
多様な芸術・文化施設が集積しています。
また、MICE*を支えることができる多くの施設・機能が
既に集積し、現在も増え続けています。

* MICE……Meeting（会議）、Incentive Travel（研修旅行）、Convention（国際会議）、Exhibition/Event（展示会や商談会などのイベント）を総称した造語。

東京都内

-  博物館 312
(博物館類似施設を含む)
-  劇場・音楽堂 119

◎ 代表的な芸術・文化施設



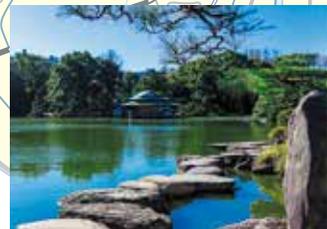
サントリ美術館（港区）
©木奥恵三



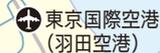
観世能楽堂（中央区）



東京芸術劇場（豊島区）
提供：東京芸術劇場



清澄庭園（江東区）



東京国際空港
(羽田空港)

- 劇場・音楽堂
- 美術館
- ◆ 能楽堂
- 東京の日本庭園
(おもてなし協議会参加庭園)
- 学部(芸術、芸術文化学群、美術、造形、造形表現、デザイン、音楽)を有する大学
- 都市開発と運動して文化の整備が進むエリア
- 個性溢れる文化資源を持つエリア

0 5km



東京都心部の主なMICE関連施設と集積地区



出典：森記念財団都市整備研究所「東京都心型エリアMICE」（2019年3月）から作成

◎ 国家戦略特別区域によるにぎわい創出

内閣府が主導する国家戦略特別区域の特例により、地権者や企業と協力して道路空間を活用した様々なイベントを開催しています。



丸の内仲通り
提供：大丸有エリアマネジメント協会



コレド室町

「エリアマネジメントによる魅力的なまちづくり」

都内各地で、良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、地権者等による主体的な取組が進んでいます。公開空地等を活用したオープンカフェの設置や、イベントの開催などが行われています。

◎ まちづくり団体の登録制度

公開空地等の活用を通じてにぎわい創出を行う団体を登録するまちづくり団体登録制度等により、地域まちづくり活動を主体的に行う団体を後押しすることで、創意工夫を生かしたにぎわいづくりなどを促進し、東京の魅力の向上を図っています。

公開空地等を利用したオープンカフェ



錦町トラッドスクエア



御茶ノ水ソラシティ
提供：御茶ノ水ソラシティ

広場やアトリウムでイベントを開催



アークヒルズ
提供：森ビル株式会社



二子玉川ライズ
© Futakotamagawa Rise

COLUMN ③

何度でも訪れたい街、東京

東京2020大会の開催、新型コロナウイルス感染症の影響、デジタル化の進展等、観光やエンタメを取り巻く環境は日々変化しています。

東京都では、社会経済状況の変化に柔軟に対応し、将来を見据えた取組を推進することで、東京の観光産業の持続的な成長を目指しています。ここでは、日々新しいカタチへと進化する東京の“今”の魅力を紹介します。

FOOD

世界一の美食都市



食通をうならせるダイニング



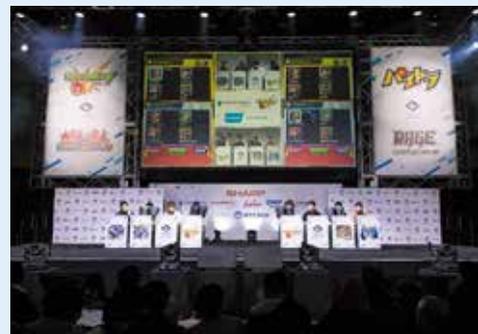
東京ローカルグルメ



TOKYO LIGHTS
@ TOKYO LIGHTS 実行委員会



東京大茶会



東京eスポーツフェスタ



サラダ音楽祭 © Rikimaru Hotta

FESTIVAL

様々な人々を魅了する祭典

CULTURE

伝統と革新の共存



Tokyo Tokyo Old meets New



柴又帝釈天 提供：葛飾区観光課



森ビル デジタルアート ミュージアム
エプソン チームラボポータル
「エプソン チームラボポータル」東京 お台場 © チームラボ
※チームラボポータルは2022年8月31日閉館



六本木アートナイト ©六本木アートナイト実行委員会

ART

先端を行く東京のアートシーン

REAL × VIRTUAL

おうちで楽しむオンラインツアー

東京都は、「新しい日常」に対応し、非対面で都内への旅行気分を楽しむことができるオンラインツアーなどの商品の販売を支援しています。その一例をご紹介します。

VR動画による初めての小笠原ツアー

実際に船内を撮影した動画や写真を使い、小笠原在住のツアーガイドがオンラインで丁寧に解説します。竹ネイチャーアカデミー



東京バーチャルプライベートツアー

皇居外苑や築地場外市場など、様々な東京の観光名所を通訳案内士が案内します。提供：ジャパンランドサービス



このページの
詳細は
こちら

Go TOKYO



PRIME
観光都市・東京



「未来の東京」
戦略



「未来の東京」
戦略
vision up
2022



TOKYO 2020 LEGACY

東京2020大会のレガシー

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、

1年遅れで開催された東京2020大会。

かつてない困難のなか、

多くの人の協力により成功に導くことができました。

大会を通じて生み出された様々なレガシーを発展させ、

多様性と包摂性に溢れた東京の未来を創りあげていきます。

センター・コア・エリア内の
都道の無電柱化

 概ね整備完了
(2019年末時点)

大会関係者の移動車両における
燃料電池自動車 (FCV) の利用

 475台
(東京2020大会時点)

宿泊施設のバリアフリー化

 約3,200室確保 (東京2020大会時点)
※法令に基づく「車椅子使用者用客室」と改正建築物バリアフリー条例(2019年9月1日施行)に適合する「一般客室」を合わせた数

スムーズビズの浸透で、
新たなワークスタイルや
企業活動へ





テレワーク・時差Biz・2020TDM推進プロジェクトをスムーズBizとして一体的に推進しました。

◎ 未来へつなぐTOKYO2020の記憶

日本の総力を結集して
テロやサイバー攻撃を阻止



大会史上、初めて全関係者に顔認証を導入。最新技術で安全・安心な大会運営を実現しました。

大会を契機とした
外国人旅行者の受入環境の充実



街なかでデジタルサイネージを設置。多言語で情報を提供しました。

5GやAIを駆使した新たな
競技体験を提供



5Gや最新の映像技術などを活用し、新たな競技観戦体験を提供しました。
提供：府中市

大会を契機に進んだ
共生社会への着実な歩み

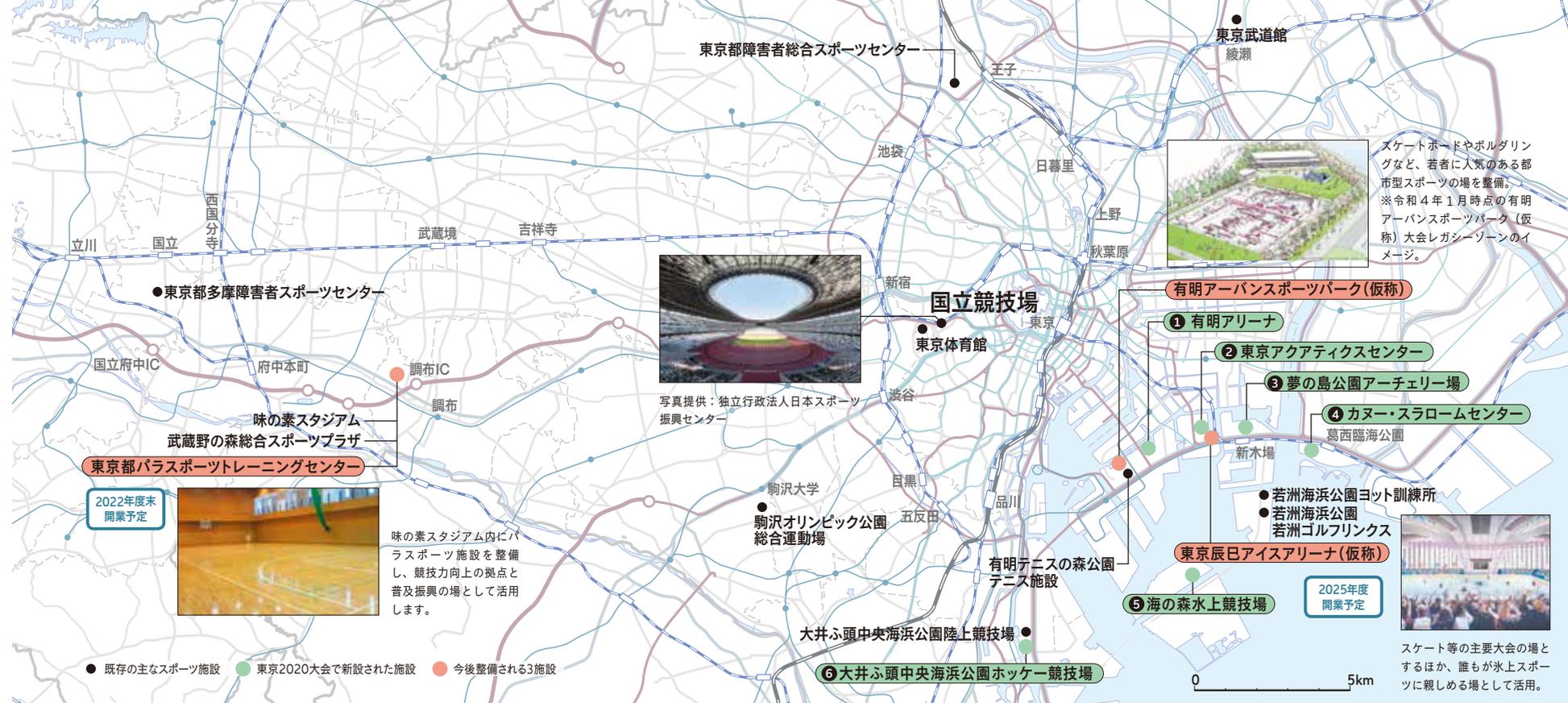


大会前には都内全区市町村と連携してパラリンピック競技体験プログラムを各地で開催。

スポーツの場を東京の至る所に拡大

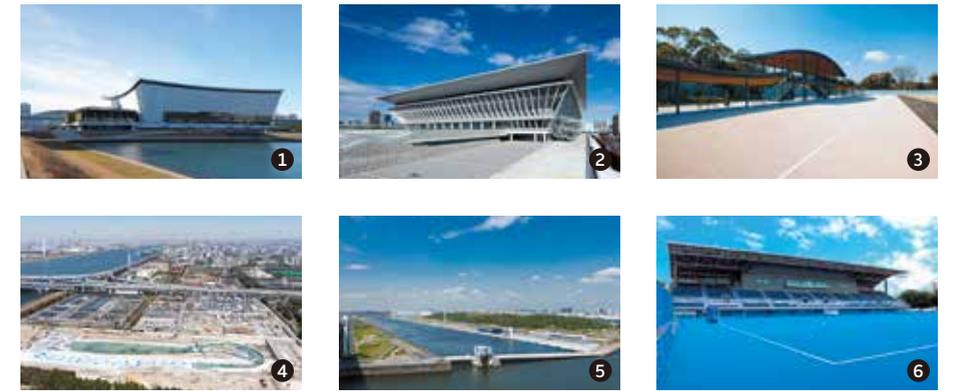


スポーツを通じてQOLを高めるために、多様なスポーツイベントを開催しています。



東京2020大会のレガシー	
安全・安心な大会を実現	共生社会を实感
スポーツのすばらしさを共有	サステナブルな社会への道筋
未来を感じたテクノロジー	「まち」・「暮らし」が変化
東京・日本の魅力を発信	復興の姿と感謝の気持ち

未来へつなぐ
多様性と包摂性に溢れた東京



スケートボードやボルダリングなど、若者に入気のある都市型スポーツの場を整備。
※令和4年1月時点の有明アーバンスポーツパーク(仮称)大会レガシーゾーンのイメージ。

スケート等の主要大会の場とするほか、誰もが水上スポーツに親しめる場として活用。

SMART CITY

最先端技術を活用した 情報空間の創出

デジタルの力で
東京のポテンシャルを引き出し、
都民が質の高い生活を送ることができる
東京版 Society 5.0の「スマート東京」を
実現していきます。

◎ 都内各地で取組を展開



「スマート東京」先行実施エリアにおいて、5Gと先端技術を活用した分野横断的なサービスの都市実装を重点的に推進し、その成果を都内区市町村へ横展開していきます。



スマート東京 デジタルサービスで 都民の QOLを向上

東京都が実現を目指す「Society 5.0」のイメージ



5GネットワークとAI活用により、都市全体がデジタル化・スマート化



スマート東京先行実施エリアにおける取組例

先端技術を活用したまちづくり(西新宿)
○本地区において、効果的・効率的にまちづくりを進めるため、5G等の先端技術の活用を推進



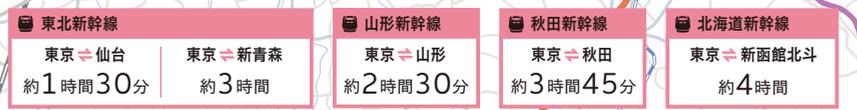
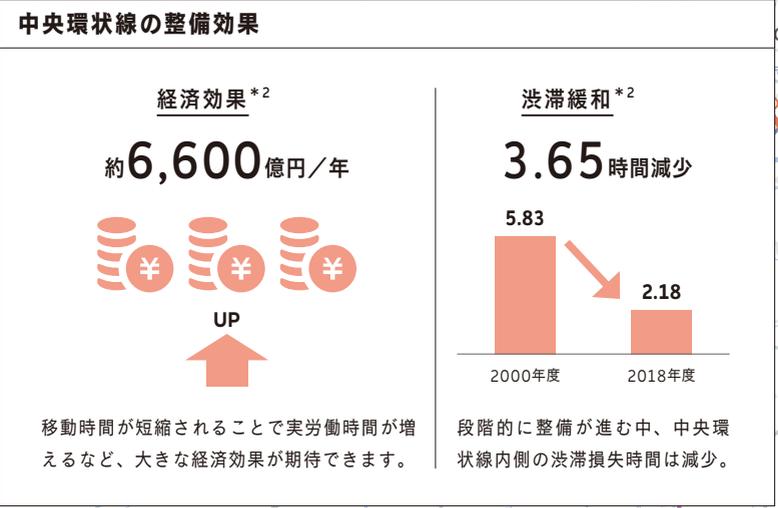
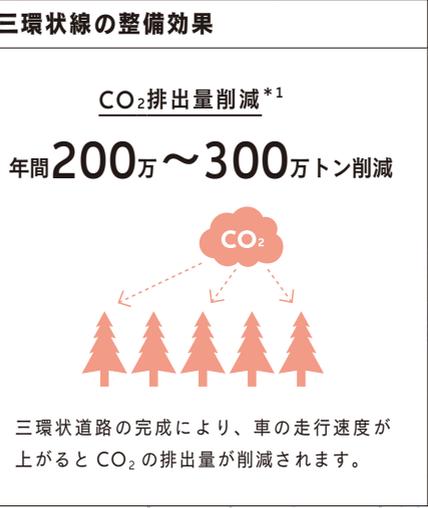
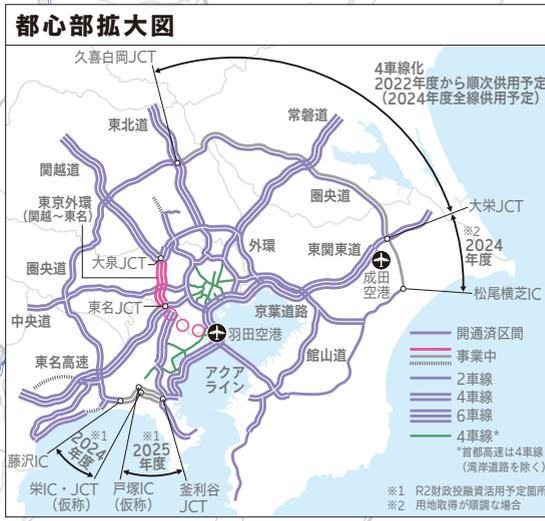
先端技術を活用したまちづくり(南大沢)
○「最先端の研究とICT活用による住民生活の向上が融合した持続可能なスマートエリア」を目標
○産学公による協議会(R2.10)を設立し、まちの回遊性や賑わい創出、丘陵地での移動負担の軽減等の地域の課題解決のため、様々な先端技術を活用したまちづくりを推進



BROAD ROAD AND RAIL NETWORK

広域的なインフラネットワーク

東京圏の交通は、三環状9放射の高速道路を骨格とする道路網と、世界一と言われる高密的な鉄道網が支えています。三環状道路のうち、中央環状線は2015年に全線開通しました。残る外環道と圏央道の整備を進めています。



出典：*1国土交通省資料より作成 *2「2019年度首都高速道路事業評価監視委員会」（審議資料）を基に作成

*国の交通政策審議会答申において位置づけられた路線である。

鉄道ネットワーク

- 新幹線
- リニア中央新幹線
- JR線
- 私鉄・地下鉄
- 管申において「検討などを進めるべき」とされた路線※
- 国など関係者と連携し、仕組みづくりを進める路線※

道路ネットワーク

- 高速道路・有料道路
- 国道
- 東京外環(関越～東名)

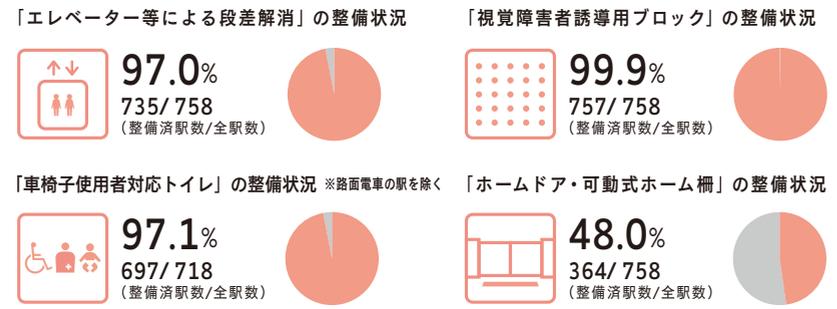


URBAN RAIL NETWORK

都市活動を支える 高密な鉄道ネットワーク

東京は都心部に二つの環状鉄道（JR山手線、都営大江戸線）を持つなど鉄道ネットワークが充実しています。都心部の大部分へは駅から徒歩でアクセスでき、経済活動や人々の生活になくてはならないものとなっています。

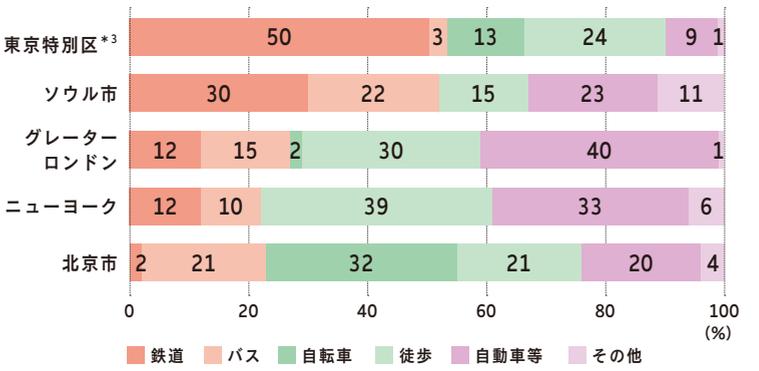
都内鉄道駅（JR・私鉄・メトロ・都営地下鉄）のバリアフリーの進捗状況^{*1}



都内のノンステップバス車両の普及状況^{*1}



交通手段分担率^{*2}



駅に直結した再開発

虎ノ門ヒルズ駅

虎ノ門エリアでは周辺地域とのアクセス性向上など、国際的なビジネス・交流拠点にふさわしい交通結節機能の強化が進められています。



提供: 森ビル株式会社

高輪ゲートウェイ駅

大型複合開発「品川開発プロジェクト」が進行中です。線路沿いに高層4棟、低層1棟の全5棟のビルが建設され、駅前広場から歩行者デッキで結ばれます。

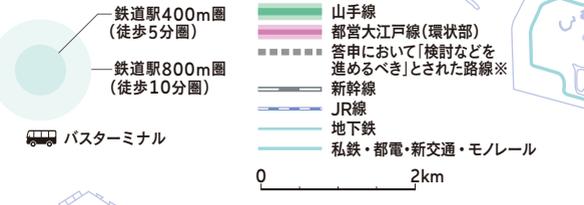
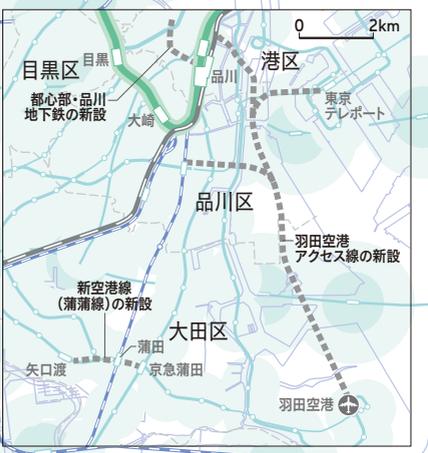
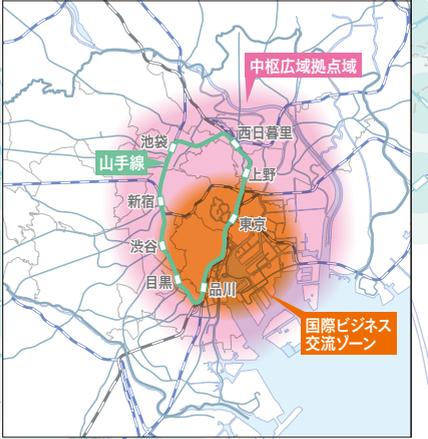
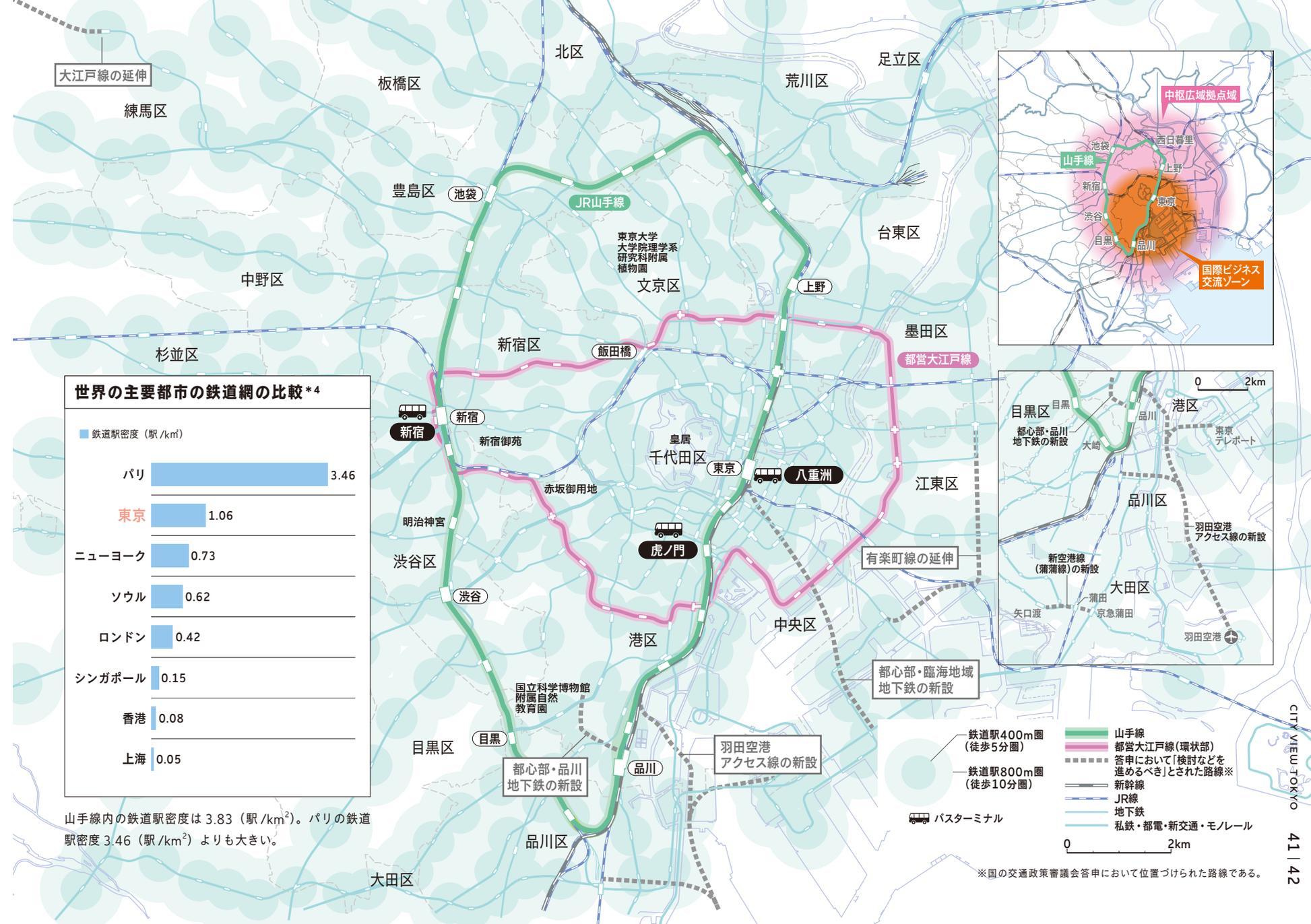


提供: JR 東日本

世界の主要都市の鉄道網の比較^{*4}



山手線内の鉄道駅密度は3.83 (駅/km²)。パリの鉄道駅密度3.46 (駅/km²) よりも大きい。



出典: *1 東京都福祉保健局 WEB サイト「令和2年度末 都におけるバリアフリー化等の進捗状況 (一部改変)」 *2 国土交通省「平成24年度 首都圏整備に関する年次報告 (首都圏白書)」(2013年6月) *3 国土交通省「平成27年度全国都市交通特性調査」、東京都市圏交通計画協議会「平成30年第6回東京都市圏バーセントリップ調査」を基に作成 *4 交通政策審議会「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について (答申) 資料編」(平成28年4月)

AIRPORTS

首都圏の空港機能

羽田空港と成田空港の二つの拠点空港を擁する首都圏。

羽田空港では、D滑走路や国際線旅客ターミナルの建設など、機能強化と国際化に向けた取組を進めてきました。

これからの日本の成長を支えるために、さらにビジネスジェットの受け入れ体制を強化するなど、首都圏の空港の利便性をより高めていきます。

✈️ 横田飛行場(横田基地)

米空軍が管理：軍民共用化に向けた取組を行っています。

滑走路 長さ3,350m



✈️ 調布飛行場

就航先 ▶ 大島・新島・神津島・三宅島

滑走路 長さ800m



空港名	都心からの距離	アクセス時間(最短)
東京国際空港(羽田空港)	約15km	13分▶東京モノレール(浜松町-第3ターミナル) 14分▶京急電鉄(品川-第1・第2ターミナル)
成田国際空港	約55km	36分▶京成スカイライナー(日暮里-空港第2ビル) 50分▶成田エクスプレス(東京-空港第2ビル)

✈️ 東京国際空港(羽田空港)

国際線*1
就航先 ▶ 19か国・地域、31都市 (2019年4月現在)
利用客数 ▶ 約44,000人/日
発着回数 ▶ 最大約240回/日

国内線*1
就航先 ▶ 48都市*1 (2019年4月現在)
利用客数 ▶ 約185,000人/日
発着回数 ▶ 約1,010回/日

滑走路
A:長さ3,000m
B:長さ2,500m
C:長さ3,360m
D:長さ2,500m



✈️ 成田国際空港*3

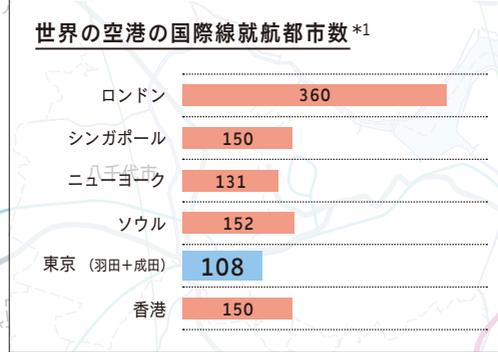
国際線
就航先 ▶ 44か国・地域、118都市 (2019年冬期スケジュール期末時点)
利用客数 ▶ 約98,000人/日 (2018年度)
発着回数 ▶ 約560回/日 (2018年度)

国内線
就航先 ▶ 22都市 (2019年冬期スケジュール期末時点)
利用客数 ▶ 約20,000人/日 (2018年度)
発着回数 ▶ 約144回/日 (2018年度)

滑走路
A:長さ4,000m
B:長さ2,500m



提供：成田国際空港(株)



*1 羽田の国内線就航都市数については、大阪国際空港と関西国際空港を併せて1都市としています。
*2 国の交通政策審議会答申において位置づけられた路線である。

出典：*1 国土交通省「羽田空港のこれから(第6フェーズ資料)」から作成 *2 国土交通省「空港管理状況(統計・データ)」
*3 成田国際空港株式会社「成田空港～その役割と現状～2019年度」(2019年11月)から作成

COMFORTABLE URBAN SPACE

人中心の歩きやすいまちづくり

にぎわい溢れるウォークアブルな「人中心」のまちづくりを推進するために、歩行者中心のゆとりある道路空間の再編や自転車を利用しやすい環境整備等に取り組んでいます。



丸の内仲通りの今後のあり方や活用方法を検証する社会実験「Marunouchi Street Park」を2019年から実施。(提供:大丸有エアリマネジメント協会)

◎ 歩いて楽しめるまちの創出



- 1 with コロナの新しい日常への対応も踏まえ、道路空間を活用し、人が歩いて楽しむまちを創出する取組を一体的に展開する「パーク・ストリート東京」に取り組んでいます。写真は「IKEBUKURO LIVING LOOP」(池袋グリーン大通り)。(提供:株式会社 nest)
- 2 都市再生特別措置法や国家戦略特別区域法を活用して、まちのにぎわい創出や道路利用者の利便増進を図る取組が行われています。(提供:森ビル株式会社)
- 3 K K線上部空間(Tokyo Sky Corridor)と地上等を縦方向の動線(階段、エレベーター等)でつなぐことにより、重層かつユニバーサルデザインの歩行者系ネットワークを形成します。

◎ 自転車等利用環境の更なる充実



- 4 サイクルポート用地確保の支援など、自転車シェアリングの普及を促進します。
- 5 時速20キロメートル未満で走行する電動車を利用した移動サービス「グリーンスローモビリティ」。地域の交通課題を解決するエコな移動手段の一つとして東京都も普及を促進しています。(写真:Hiroyuki Mayuzumi)
- 6 自転車に加え、電動キックボードなど移動の選択肢を充実させ、ラストワンマイルの移動を更に便利にします。(提供:株式会社 Luup)

◎ 民間と連携した公園のにぎわい創出



- 7 公園と民間施設が連携し、多彩なパブリックスペースを創出した宮下公園(渋谷区)。低層商業施設の屋上は、施設利用者の憩いの空間になっています。
- 8 南池袋公園(豊島区)では、併設するカフェレストランの売上の一部を「地域貢献費」として公園の運営に利用。官民連携で持続可能な公園経営を実現しています。
- 9 晴海ふ頭公園(中央区)では、海上公園初となる民間事業者によるカフェの整備が進められています。コワーキングや地域コミュニティ活動にも利用される予定です。



隅田川を中心とする河川のにぎわいづくり

隅田川等では、水辺と街をつなぎ、人々の利活用の場としての魅力を高める取組を進めています。



隅田公園オーブンカフェ 北十間川プロムナード LYURO (リュウロ)東京清澄



E 中川の七曲り



D 浅草二天門



C 千鳥ヶ淵



B 皇居



A 千鳥ヶ淵

通勤手段としての舟運

舟運をより身近な観光・交通手段にするための実証実験のほか、地域と連携して川沿いの拠点づくりに取り組んでいます。



社会実験を実施

水辺の東京観光ルート

水上バス

東京湾と隅田川沿いの観光ルートを周遊し、レインボーブリッジや東京スカイツリーを楽しむことができます。



社会実験を実施

水辺のネットワークと地域資源

水辺は、街並みに彩りを与え、生活に潤いや安らぎをもたらす貴重な空間です。水辺沿いの様々な資源を舟運の活性化、テラスの整備、ライトアップなどにより、水辺の魅力を高め、様々な地域資源と結び、にぎわいを生む取組が進んでいます。

東京港を巡る船

屋形船



クルーズ船

レストランシップ



水上タクシー



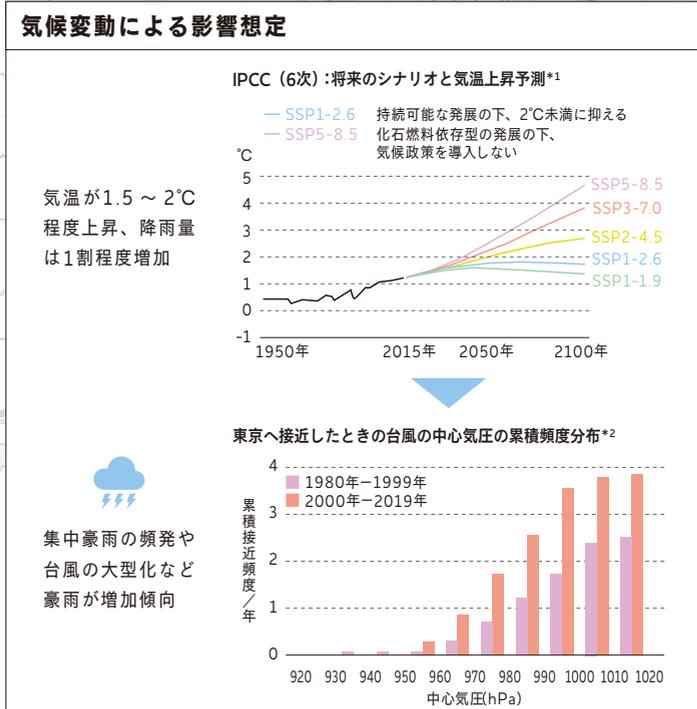
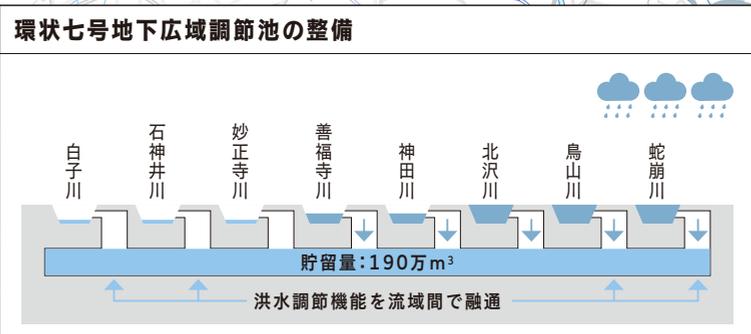
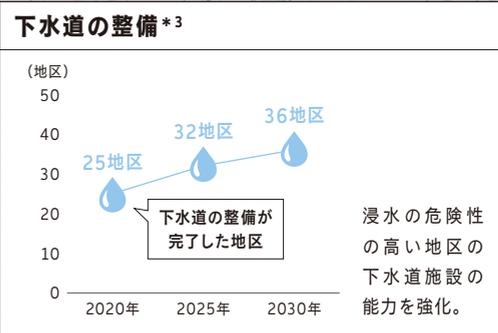
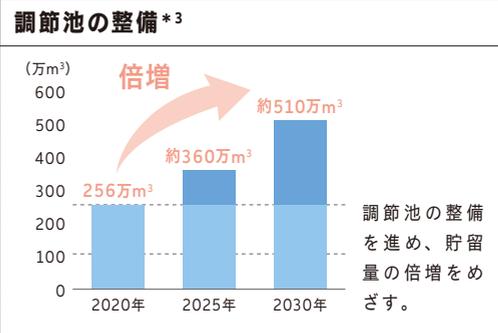
TOKYO WATERFRONT

川崎の工場夜景

COLUMN ④

気候変動への対応

近年、温暖化などの影響により、豪雨被害が激甚化・頻発化の一途をたどっています。東京都は人々の生活と命を守るために、「気候危機に打ち勝つ強靱な都市」の形成を目指して様々な施策に取り組んでいます。



防災面でのドローン活用



災害時の孤立地域への輸送体制を確立



発災後の情報収集や危険地帯の点検に利用

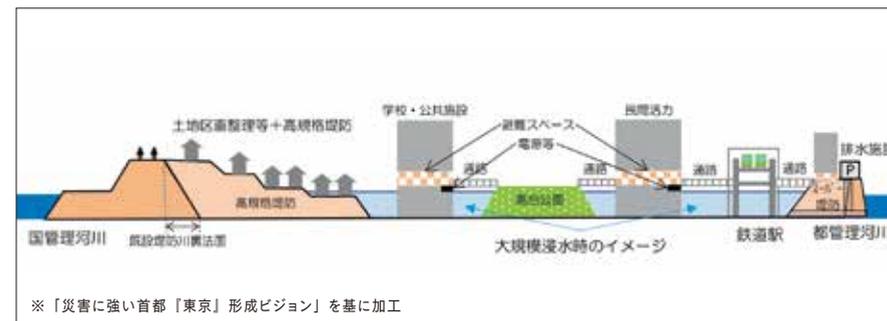
高台まちづくりのイメージ



高台公園を中心とした高台まちづくり



建築物等(建物群)による高台まちづくり



大規模な洪水に備え、地域や民間業者と連携して避難拠点を整備。

このページの
詳細は
こちら

「未来の東京」
戦略
vision up
2022



東京都
気候変動
適応計画



出典：*1「IPCC第6次評価報告書第1作業部会報告書」を基に作成 *2気象研究所報道発表の図を基に作成 *3「東京都気候変動適応計画（令和3年3月）」を基に作成

SAFE CITY

安全・安心な高度防災都市

近年、激甚化している風水害や大規模地震の発生に備え、ドローンやAIなどの最新テクノロジーを活用した災害対策を進めています。

砂防事業の実施

土砂災害警戒区域内に避難所等が存在する箇所や災害発生箇所において優先的に砂防事業を実施していきます。

木造住宅密集地域の不燃化

区と連携した市街地の不燃化を促進。延焼遮断の役割を果たす道路「特定整備路線」の整備を進めています。

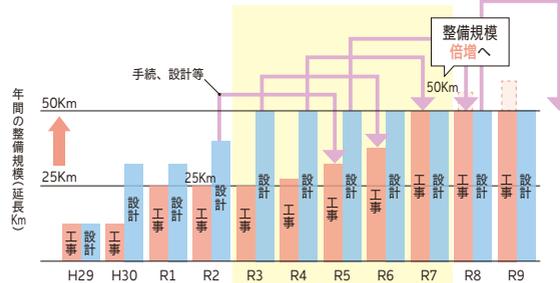


※東京都都市整備局HP資料を基に作成

無電柱化を加速

年間当たりの整備規模を倍増し、スピードアップを図ります。

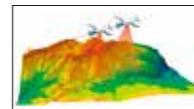
加速化のイメージ



DXによる災害対策

3D地形データを活用した防災対策

3D地形データを活用し、崩落の恐れのある山岳道路斜面や、土石流の危険性がある溪流などの対策を計画的に進めます。



提供：株式会社パスコ

3D都市モデルの活用

都内全域の3D地形データを2022年度中に取得し、浸水や土砂災害の被害状況のシミュレートに活用します。



※国土交通省HP PROJECT PLATEAUより引用

円滑な復旧支援

発災時の状況調査にドローンを活用。家屋の被害程度をAIで判定することで、住宅被害認定調査や罹災証明の迅速化をめざします。



離島港湾DXによる災害対応の迅速化

ライブカメラや衛星データ、ドローンなどの様々なデジタルツールを活用し、災害情報や施設情報を収集。それらの情報を集約して、災害対策に役立てるプラットフォームを構築。

被害想定をデジタル化

東京都防災ホームページを活用して、都民へ地震の被害想定を発信、平時から防災意識を高めてもらいます。

帰宅困難者対策

オペレーションシステム

大規模震災時、GPSを活用して道路や一時滞在施設の混雑状況などの情報をリアルタイムに発信します。

水防災情報の発信強化

カメラ映像のAI等を用いた解析を検討するなど、水防災情報の発信強化を推進する。



津波避難施設

津波の襲来に備えて避難施設を整備。

緊急輸送道路沿道建築物の耐震化促進

緊急輸送道路とは、震災時に避難や救急・消火活動、緊急物資輸送の大動脈となる幹線道路です。緊急輸送道路沿道の耐震化を進め、建物の倒壊による道路閉塞を防止しています。

下水道の耐震対策

マンホールの接続部の耐震化や液状化対策などに取り組み、2020年度までに避難所などの重要施設の9割の耐震化が完了しました。

地下調節池の整備

河川の増水した水を一時的に貯留するための調節池を整備。

電線共同溝による無電柱化

災害時に電柱の倒壊による道路閉塞を防ぐとともに、電線類の被災を軽減し電気や電話などのライフラインの安定供給を確保します。

配水管の耐震化

震災時の被害を最小限にとどめ、可能な限り給水を確保するため、継手の抜け出しにくい耐震継手管への取替えを推進。

高台まちづくり

高規格堤防や浸水対応型建物群の整備を推進し、高台を確保。

河岸施設の耐震・耐水対策

地震にともなう津波や高潮対策のエリアを拡大。

島しょ火山対策

避難訓練の実施や防災マップの作成支援などにより、伊豆諸島6火山の対策を推進。



COLUMN ⑤

ゼロエミッション東京

東京都は、2050年までにCO₂排出量を実質ゼロにする「ゼロエミッション東京」を宣言。その実現のためには2030年までの取組が重要であるとの認識の下、「カーボンハーフ」を目指し、様々な取組を進めています。



建築物のゼロエミッション化を推進



太陽光発電等の再エネ利活用、高断熱・高効率機器による省エネ



自動車の脱炭素化・水素モビリティを拡大



ZEV（ゼロエミッションビークル）への転換、充電設備・水素モビリティを拡大



まちづくりを通じてゼロエミ地区を創出

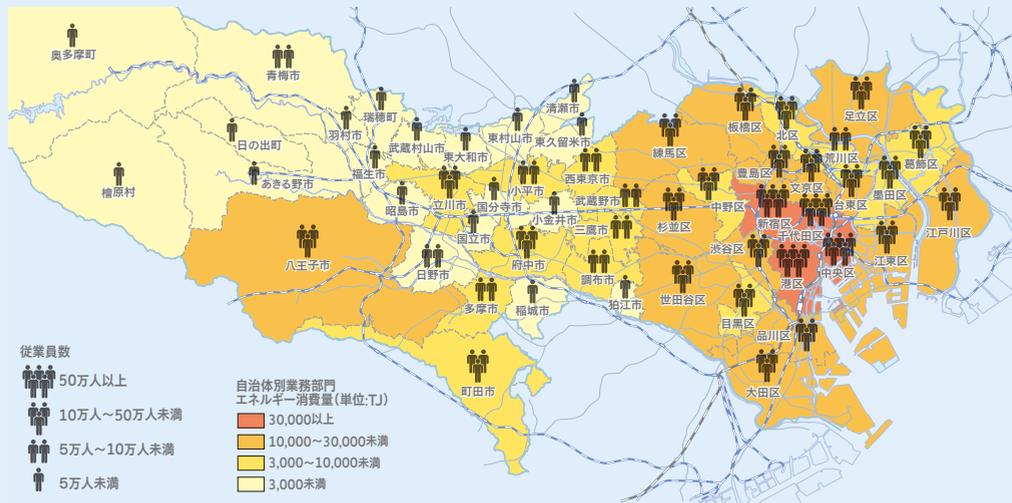


エネルギーマネジメント、再エネ・水素など先進的技術を活用

サーキュラーエコノミーへの転換・資源循環を促進

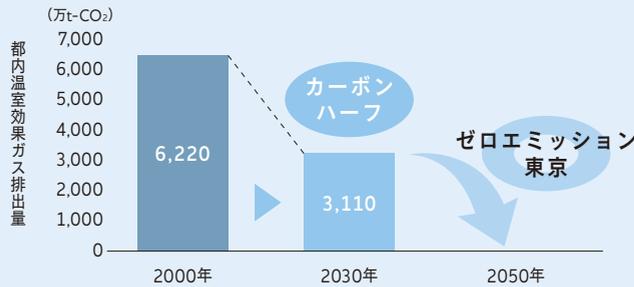
カーボンハーフの実現を支える基盤づくり

オフィス従業員数とエネルギー消費量の分布（区市町村別）



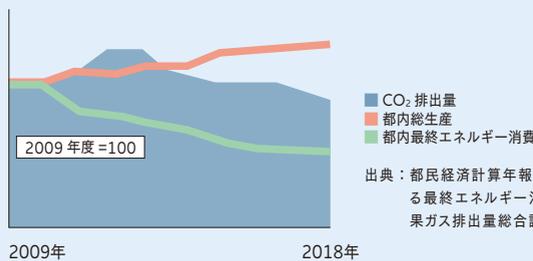
出典：自治体別業務部門エネルギー消費量：地域E-CO2ライブラリーから作成。従業員数：総務省「経済センサス」から作成

※市街地再開発事業完了時のイメージ
晴海客船ターミナルの建物は撤去し代替となる客船受入施設を建築予定
©晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業特定建築者



最終エネルギー消費、CO₂排出量及び総生産の推移

持続可能で活力のある都市を実現するためには、経済成長とエネルギーや資源の消費量等の増加が連動しない状態（デカップリング）を目指す必要があります。



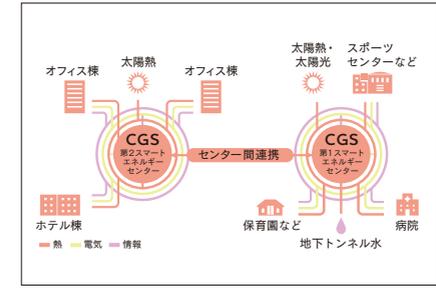
出典：都民経済計算年報、東京都における最終エネルギー消費及び温室効果ガス排出量総合調査を基に作成

【先進事例】

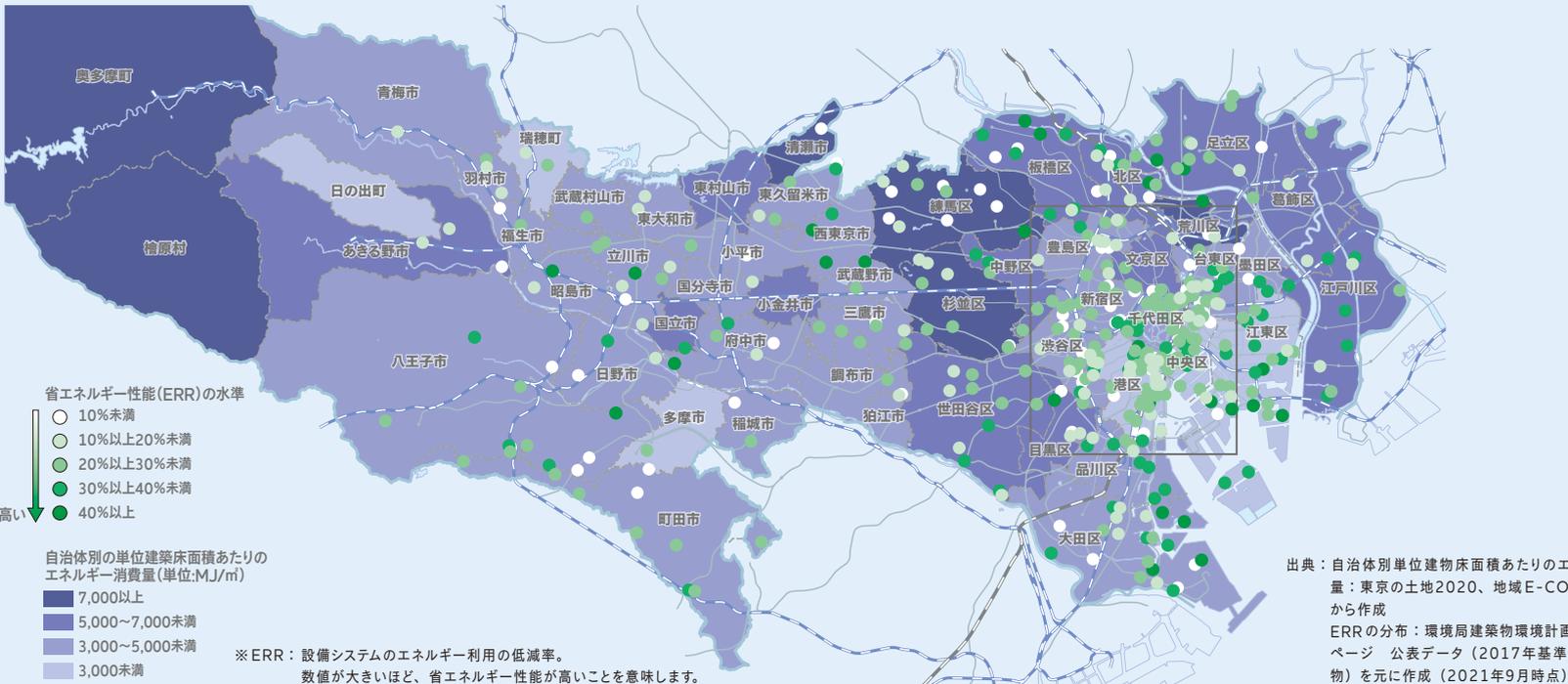


効率的なエネルギー利用に取り組むまちづくり

オフィスや商業施設、ホテル、病院など、エネルギー利用のピーク時間が異なる施設間でのエネルギーの相互利用や太陽光などの再生可能・未利用エネルギーの活用など、スマートエネルギーネットワークを構築しています。（港区田町駅東口北地区）



主要な新築オフィス建築物等と省エネ性能の分布



※ ERR：設備システムのエネルギー利用の低減率。数値が大きいほど、省エネルギー性能が高いことを意味します。

出典：自治体別単位建物床面積あたりのエネルギー消費量：東京の土地2020、地域E-CO2ライブラリーから作成
ERRの分布：環境局建築物環境計画書制度ホームページ 公表データ（2017年基準以降の新築建物）を元に作成（2021年9月時点）

このページの詳細はこちら

ゼロエミッション東京



「未来の東京」戦略



「未来の東京」戦略 vision up 2022



建築物環境計画書制度

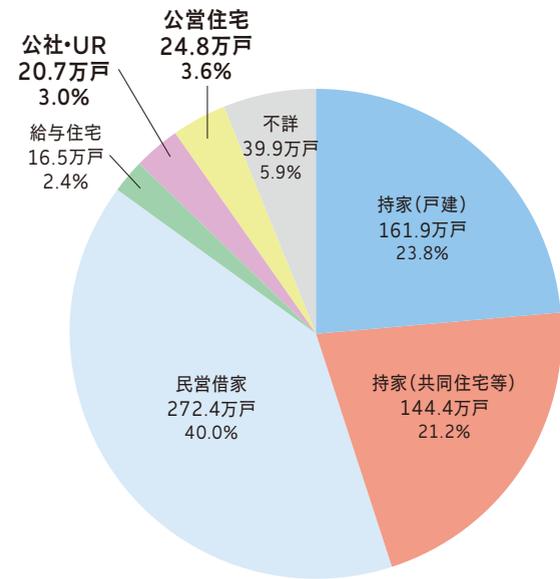


COMMUNITY RENEWAL

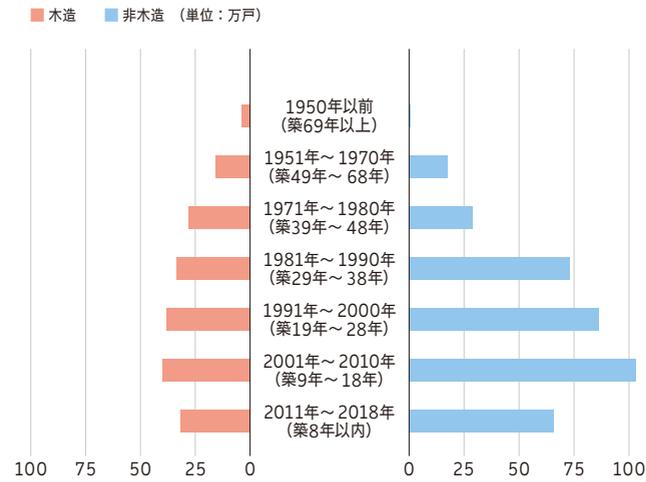
住環境とコミュニティ

老朽化した大規模団地の建替えに合わせ、コミュニティの活性化や周辺環境の整備が進んでいます。また、世代間の助け合い、近居などにより高齢者が安心して生活できるような住環境の整備も進めています。

住宅の所有関係別住宅数・割合、建築時期・構造別ストック数*



住宅の建築の時期・構造別ストック構成比(東京都)*



*築年数は平成30年調査時点。不詳は除く

出典：総務省「平成30年住宅・土地統計調査」

◎ 地域特性に応じた団地の再生



西早稲田駅周辺地区(新宿区)では、都営住宅の建替えに当たり、周辺建築物の更新と併せ、安全で快適な歩行空間や緑地等を一体的に整備するなど、まちの再生に貢献します。



ヌーヴェル赤羽台は、コミュニティ活性化や子育て、高齢者支援機能の導入、多様な住戸プラン、多世代が安心して生活できる街を目指し整備されました。

提供：UR 都市機構

サービス付き 高齢者向け住宅の供給促進



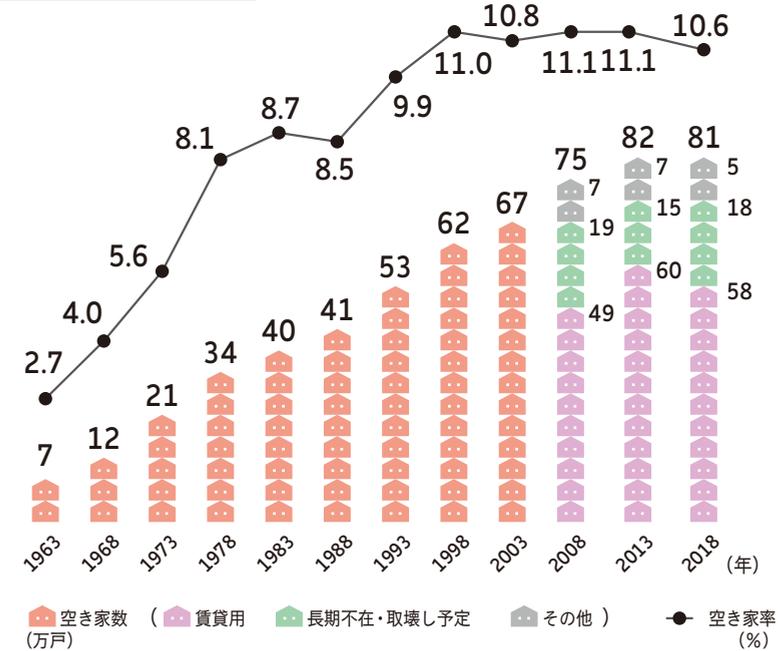
高齢者と一般世帯との交流を促し、世代間での助け合い、近居などにより高齢者が安心して生活できるよう、新規事業者の参加も促しつつ、一般住宅や交流施設の併設など、多様なサービス付き高齢者向け住宅の整備に取り組みます。

HOUSING STOCK

東京に眠る貴重なストック

東京の空き家率は平成10年からほぼ横ばいとなっています。一方、全国の空き家率は過去30年間増加を続けています。良質な空き家などの既存ストックを生かし、地域の活力や豊かなコミュニティを生み出していく必要があります。

空き家及び空き家率の推移*



出典：*総務省「平成30年住宅・土地統計調査」

◎ 団地を活用したエリアマネジメント



ひばりが丘団地(西東京市)の敷地内には、団地住民以外も利用できる小商いやフリーランス向けのシェア施設「HIBARIDO(ひばりどう)」が整備されました。

提供：TOWN KITCHEN



ひばりが丘団地の一角を改修して整備された「ひばりテラス118」には、大小6つのコミュニティスペースのほか、利用者が共同で野菜を育てられる共同菜園も設置されています。

提供：UR 都市機構



向原団地の建替えにあわせ、認可保育所や病後児保育室を誘致。一部住棟内には、子供たちの遊び場となるキッズスペースを設けるなど子育てしやすい環境を提供しています。(コーシャハイム向原ほか・板橋区)

提供：JKK 東京



大島六丁目団地(江東区)では、自治会の声から敷地内に「カフェ06」が誕生。住民憩いの場となっているほか、定期的にマルシェも開かれ地域のにぎわいを創出しています。

提供：UR 都市機構

COLUMN ⑥ DIVERSITY

ダイバーシティ

東京都は、年齢や性別、障害、国籍などに関係なく、一人ひとりが自分らしくいきいきと活躍できる多様性に富んだダイバーシティを目指しています。

BARRIER-FREE

誰もが円滑に
まちを歩ける

COMMUNICATION

誰とでもスムーズな
コミュニケーション

SYMBIOSIS

違いを受け入れ認め合い
共に生きる



移動困難者の支援



障害者が
暮らしやすい環境



高齢者の活躍



多言語共生社会の実現



外国人に対する
理解と促進



子育ての支援



インクルーシブ教育



女性の職場復帰



女性の社会進出



教育の充実



プログラミング教育



ライフワークバランス



英語教育

ダイバーシティの実現に向けた取組例



多様な働き方ができるフレキシブルオフィス
快適性や利便性、発展性のある空間を提供するコミュニティ型ワークスペースが増えています。



体験型英語学習施設
東京都教育委員会が民間事業者と提供する「TOKYO GLOBAL GATEWAY」(江東区)では、海外をイメージした街並みのなかで英語を学べる体験型学習施設。



国際色豊かなゲストハウス
近年は外国人宿泊客を受け入れるためのゲストハウスも増加傾向にあります。
提供：Nui. HOSTEL & BAR LOUNGE



大学と連携した学びの場を整備
50歳以上の「プレミアム世代」を対象とした「東京都立大学プレミアム・カレッジ」などと連携して、生涯学習の場を提供。



子育て世代が利用しやすいサテライトオフィス
「コワーキングスペース Breath」(武蔵野市)は、保育士または子育て経験のあるスタッフが3歳未満の乳幼児を見守ってくれます。



福祉施設の自主製品の販売を促進
東京都は、福祉施設の自主製品を販売する「KURUMIRU」を運営。商品説明等を行うアプリ等により情報提供を行うとともに、インターネット通販を実施予定。

このページの
詳細は
こちら

「未来の東京」
戦略



「未来の東京」
戦略
version up
2022



CITY OF WATER

「水の都」であった東京

街中に河川や水路が張り巡らされていた江戸時代。地方からの生活物資が船で運ばれるなど、水運は江戸の経済や人々の生活を支えており、江戸は水の都として栄えていました。都市づくりの様々な機会を捉え、良好な水辺空間を創出する取組を進めています。

北沢川緑道・烏山川緑道

現在



かつての川が暗渠となり、近年では、上部空間に水辺や緑道を整備しています。

玉川上水・内藤新宿分水散歩道

現在



新宿御苑内にかつての玉川上水の流れをしのぶ散歩道を整備しました。

渋谷川

過去



現在



官民連携により、渋谷川の再生と緑豊かな遊歩道の整備が実現しました。

日本橋

過去



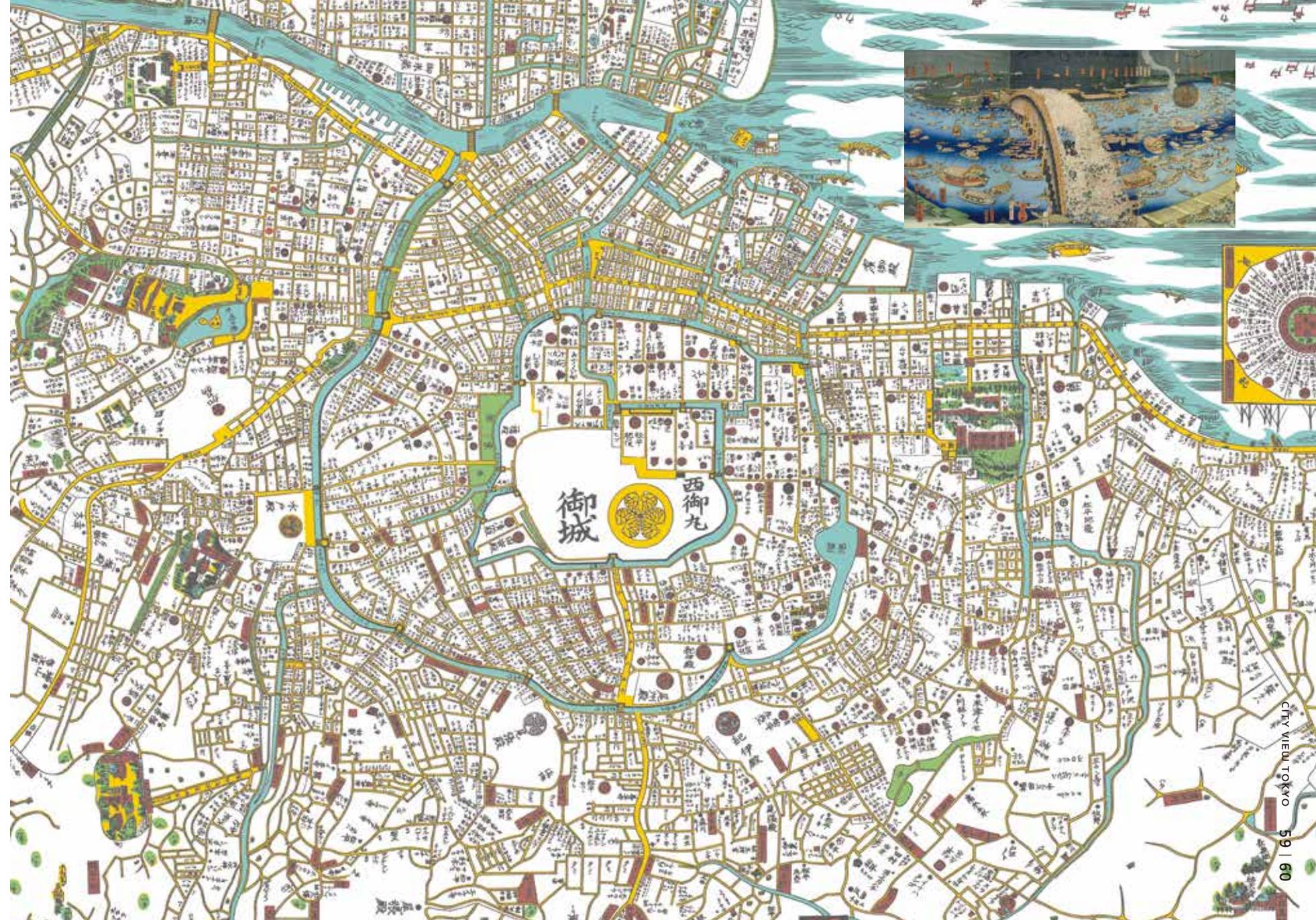
現在



未来



日本橋周辺のまちづくりと連携し、首都高速道路の地下化に向けて取り組みます。
※再開発の計画は現時点の情報を基に作成したイメージです。



CITY OF WATER

「水の都」であった東京

街中に河川や水路が張り巡らされていた江戸時代。地方からの生活物資が船で運ばれるなど、水運は江戸の経済や人々の生活を支えており、江戸は水の都として栄えていました。都市づくりの様々な機会を捉え、良好な水辺空間を創出する取組を進めています。

北沢川緑道・烏山川緑道

現在



かつての川が暗渠となり、近年では、上部空間に水辺や緑道を整備しています。

玉川上水・内藤新宿分水散歩道

現在



新宿御苑内にかつての玉川上水の流れをしのぶ散歩道を整備しました。

渋谷川

過去



現在



官民連携により、渋谷川の再生と緑豊かな遊歩道の整備が実現しました。

A 日本橋

過去



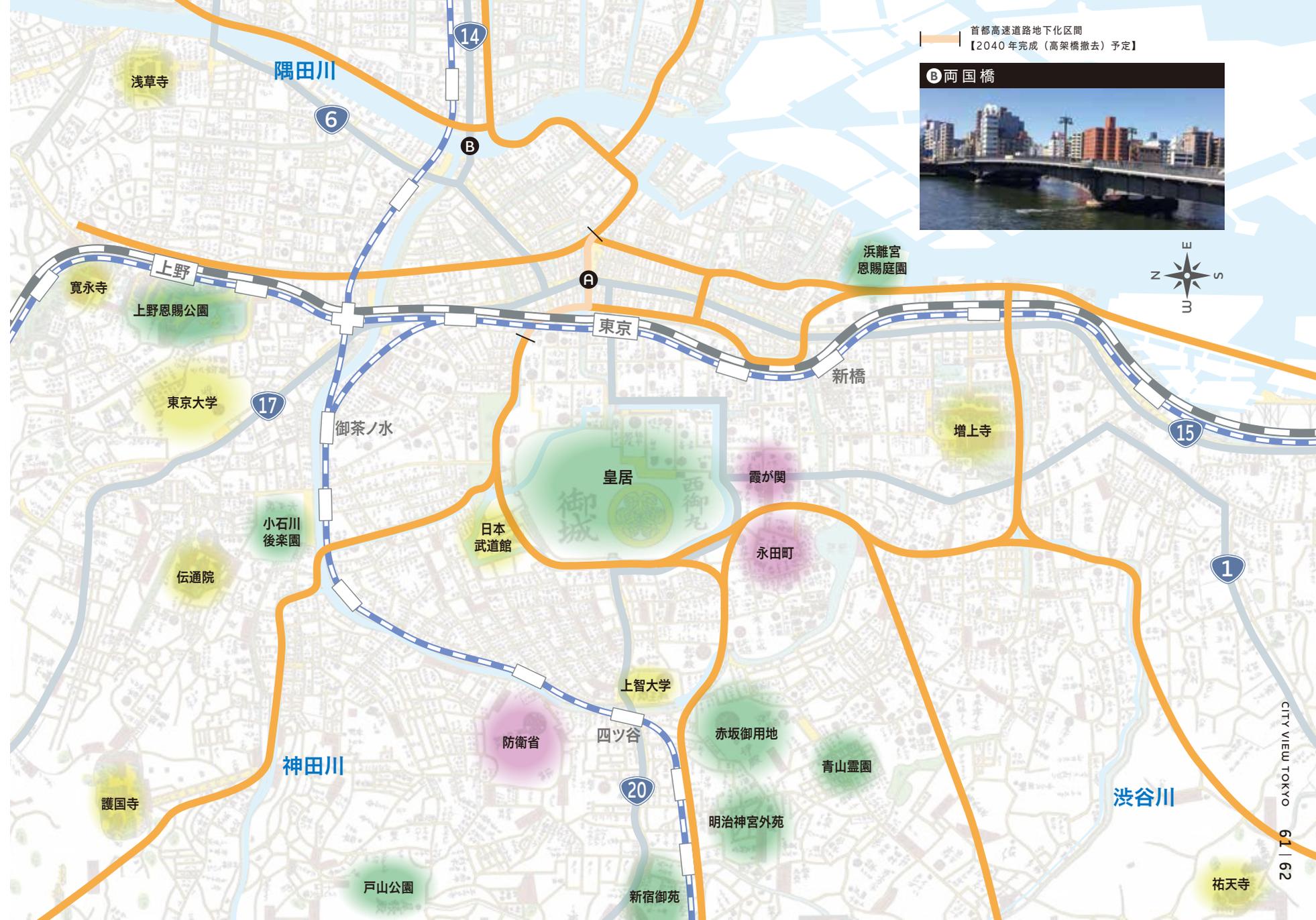
現在



未来



日本橋周辺のまちづくりと連携し、首都高速道路の地下化に向けて取り組めます。
※再開発の計画は現時点の情報を基に作成したイメージです。



MORE GREEN SPACE

東京全体に広がるみどり

都や区市町村による都市計画公園や緑地の整備、農地や自然地の保全を推進するとともに、防災や都市再生など様々な施策とも連動させながら、あらゆる場所で緑や水辺を保全・創出していくことで、生物多様性に配慮した潤いのある都市を創り上げていきます。



① 天然林（雲取山）



③ 崖線（国分寺崖線）



⑤ 湧水（南沢緑地）



② 里山（横沢入）



④ 用水（大丸用水）



⑥ 屋敷林（北烏山九丁目屋敷林市民緑地）



⑦ 都市公園（光が丘公園）



東京都のみどり率（2018）*

都全域 52.5%
 多摩部 67.8%
 区部 24.2%

みどり率：緑が地表を覆う部分に公園区域・水面を加えた面積が、地域全体に占める割合。



希少な野生動植物の保全

東京の緑や水辺を保全・創出するとともに外来種対策を進め、生きものの生息・生育環境を保全していくことが重要です。



多摩産材の利用拡大

森林の循環（伐採、利用、植栽、保育）を促進し、森林の持つ多面的な機能の維持、増進を図っていくために、多摩産材の利用拡大に向け、取り組んでいます。



多摩産材を使った柵

都市農地の保全

今後の都市づくりにおいては、都市農地を最大限保全するとともに、様々な機会を捉え、積極的に農空間を創出し、活用を進めていくことが重要です。



都市の中の貴重な農地

⑧ 社寺林（明治神宮）



⑩ 都市公園（浜離宮恩賜庭園）



⑫ 海上公園（若洲海浜公園）



⑨ 企業緑地（アークヒルズ 仙石山森タワー）



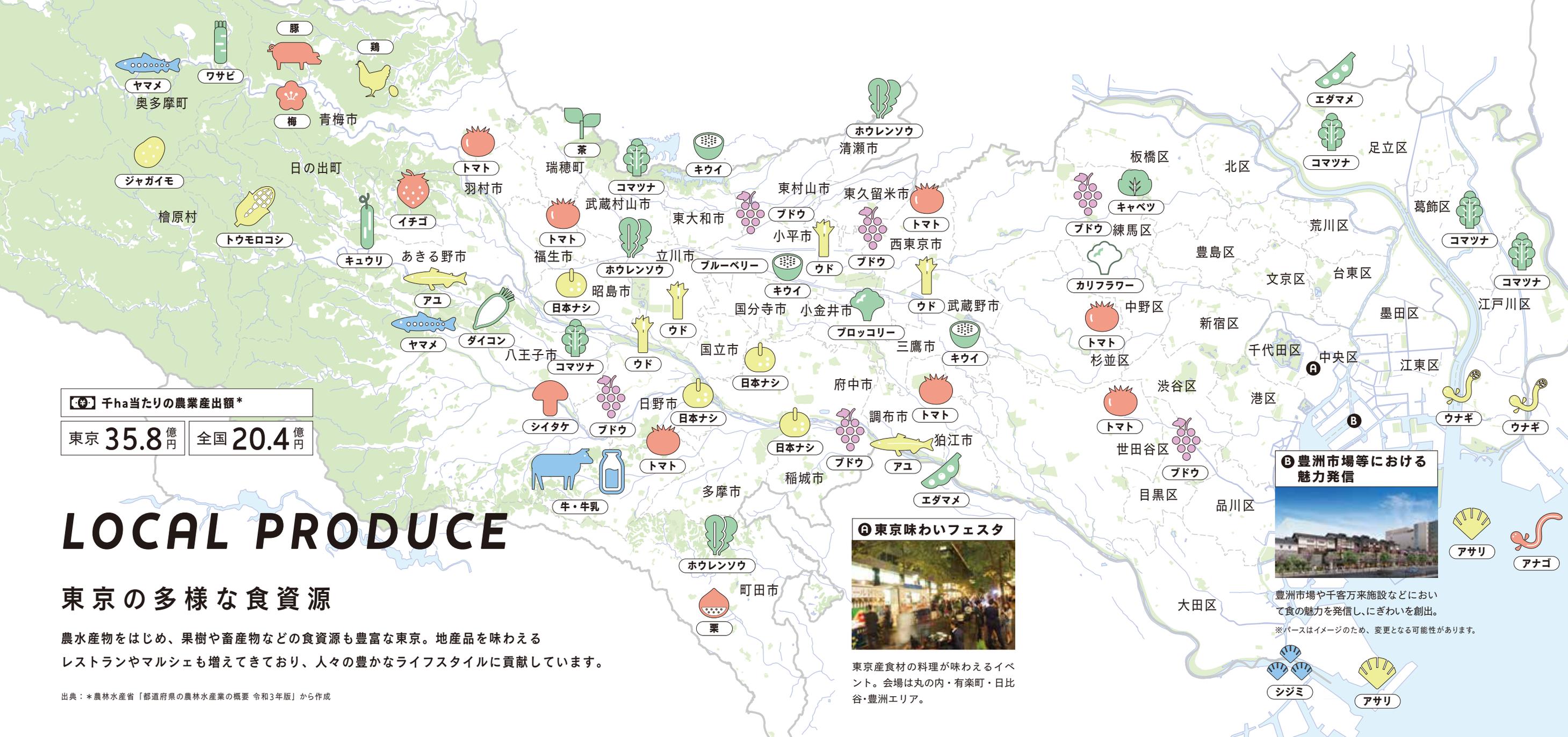
⑪ 河川（隅田川）



⑬ 干潟（葛西海浜公園）



出典：*東京都環境局「平成30年「みどり率」の調査結果について」（2019年9月） 提供：[大丸用水] 稲城市教育委員会 [仙石山森タワー] アークヒルズ 仙石山森タワー



千ha当たりの農業産出額*

東京	35.8 億円	全国	20.4 億円
----	---------	----	---------

LOCAL PRODUCE

東京の多様な食資源

農水産物をはじめ、果樹や畜産物などの食資源も豊富な東京。地産品を味わえるレストランやマルシェも増えてきており、人々の豊かなライフスタイルに貢献しています。

出典：*農林水産省「都道府県の農林水産業の概要 令和3年版」から作成

④ 東京味わいフェスタ



東京産食材の料理が味わえるイベント。会場は丸の内・有楽町・日比谷・豊洲エリア。

③ 豊洲市場等における魅力発信



豊洲市場や千客万来施設などにおいて食の魅力を発信し、にぎわいを創出。
※パースはイメージのため、変更となる可能性があります。

- 東京
- 大島
- 利島
- 新島
- 三宅島
- 御蔵島
- 伊豆諸島
- 八丈島
- 青ヶ島
- 青メダイ
- トビウオ
- サザエ
- タカベ
- レモン
- アシタバ
- イセエビ
- サツマイモ
- ツバキ
- 小笠原諸島
- 父島
- 母島
- カジキ
- パッションフルーツ
- レモン
- 0 100km

食資源を豊かにする取組

新鮮で高品質な東京産食材



都オリジナル品種の普及促進や東京産農畜産物の生産・流通の拡大を推進します。

都市の特性を生かした東京農業を推進



認定農業者等に対して農業施設などの整備を支援し、都市農業の活性化を図ります。

DXを推進し「稼ぐ農林水産業」を実現



担い手不足等の課題をDXの推進で解決を図り、生産性の向上等を目指します。

TAMA AREA AND TOKYO ISLANDS

多摩・島しょの地域活性化

東京の面積の半分を占める多摩地域。緑豊かな自然に恵まれ、高い技術力を持つ企業や大学、研究機関等が集積するなど、多面的な魅力に溢れています。また、都心から南に100~2000kmにわたって広がる島しょ部では、製品のブランド化を推進するなど、観光資源を生かした地域活性化の取組が行われています。



■ 西多摩エリア

👤：37.9万人
🔧：1兆3997億円
🍷：36.4億円

広大な森林、山岳、清流、里山風景などの豊かな自然に恵まれる。他方、ものづくりが盛んで製造品出荷額等が多摩地域内でも特に多い。



御岳山ロックガーデン（青梅市）



日の出トマト（日の出町）
提供：日の出町総務課広報係

■ 南多摩エリア

👤：144.2万人
🔧：8745億円
🍷：65.2億円

高尾山などの観光資源が多数。多摩ニュータウン（多摩市）は国地再生のモデルである一方、南大沢（八王子市）ではスマート東京の実現に向けた実証実験が進められている。



高尾山（八王子市）
提供：©（公財）東京観光財団



多摩ニュータウン諏訪団地（多摩市）

■ 北多摩西部エリア

👤：65.4万人
🔧：7589億円
🍷：27.5億円

「TOKYO 創業ステーションTAMA」など多摩地域の創業・産業支援の拠点がある。立川駅周辺には、商業施設やオフィスビル、宿泊施設、行政機関などが集積。



産業サポートスクエア・TAMA（昭島市）



多摩湖（東大和市）
提供：©（公財）東京観光財団

■ 北多摩南部エリア

👤：105.9万人
🔧：8211億円
🍷：31.0億円

生産年齢人口が増え、保育サービスの利用児童数が大きく増加している。JRや京王電鉄が通っており、公共交通による都心（特に新宿など）へのアクセスが良い。



江戸東京たてももの園（小金井市）
提供：©（公財）東京観光財団



深大寺（調布市）
提供：©（公財）東京観光財団

■ 北多摩北部エリア

👤：74.7万人
🔧：3766億円
🍷：44.7億円

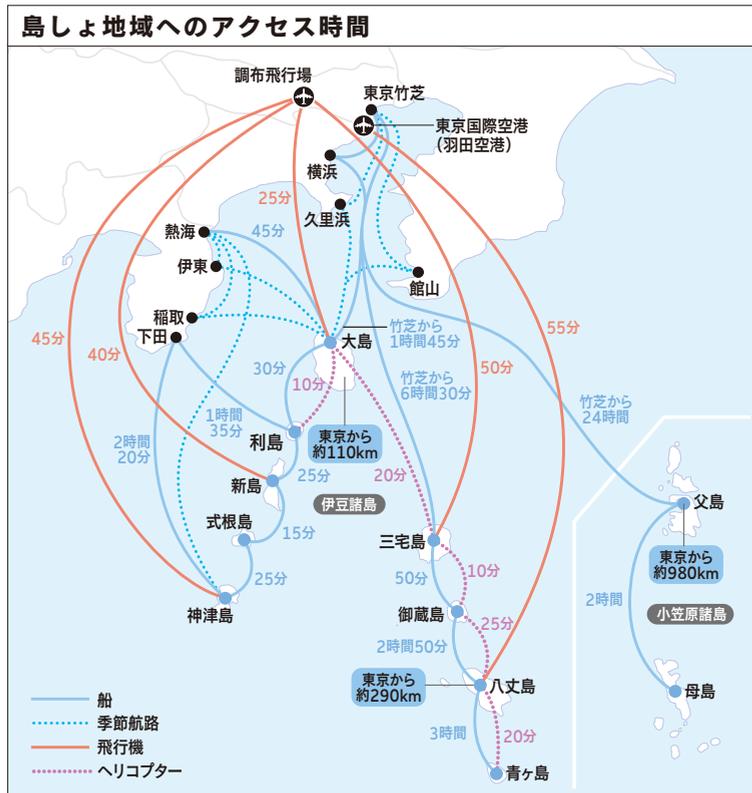
ブルーベリー、ニンジン、キャベツなどの地場産農産物のブランド化などに取り組み、需要拡大と地産地消を推進しています。



清瀬のニンジン（清瀬市）
提供：清瀬市



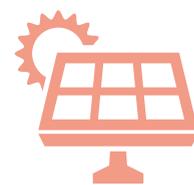
八国山緑地（東村山市）
提供：西武・狭山丘陵パートナーズ ©NPO birth



出典：「東京宝島うみそら便」HPを基に作成 ※船の所要時間は高速船などの利用を含む、最短時間。

◎ ゼロエミッションアイランド

島しょ地域の再生可能エネルギー導入を拡大し、エネルギー自給率を向上。



◎ 島しょ製品のブランド化支援

利島の椿油「神代椿」



ターゲット層を意識したリブランディングで、商品ラインアップやパッケージを再構成。

東京の島酒「東京ISLANDS SPIRITS」



東京の島しょ地域にある蒸留酒PRのためのターゲット、コンセプトを開発。

◎ 生物多様性・環境保全を楽しむ



ホエールウォッチング（八丈島）
提供：八丈町・東京海洋大学鯨類学研究室



自然遺産をトレッキング（父島）
提供：小笠原村



サステナブルツーリズム
南島の扇池（小笠原諸島）
提供：小笠原村観光局

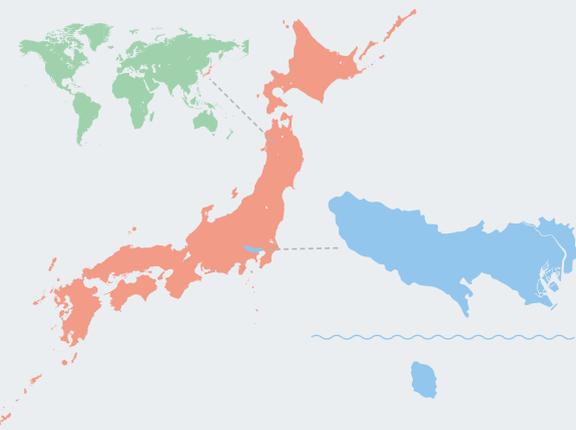


地球の鼓動を感じるジオパーク（大島）
提供：一般社団法人大島観光協会

TOKYO DATA

数字で見る東京

東京都の様々なデータをご紹介します。



面積 *1

2,194.05 km²

区市町村数 *2

区 23 市 26
町 5 村 8

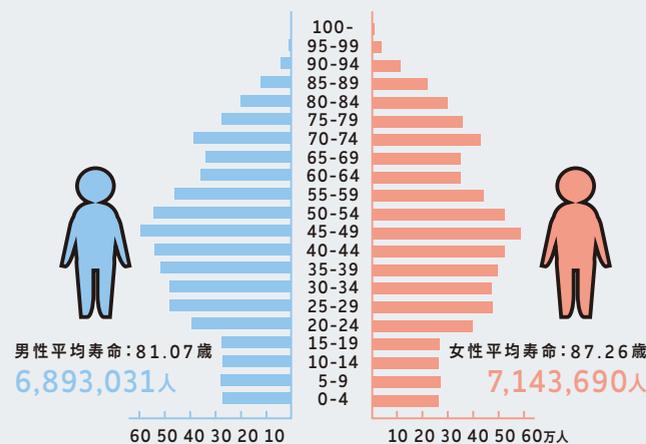
出典：*1 国土地理院 *2 東京都総務局 *3 野村資本市場クォーターリー 2022Spring
*4 FORTUNE GLOBAL 500(2020) *5 日本政府観光局 *6 総務省
*7 国土交通省 *8 気象庁 *9 警視庁 *10 東京消防庁
*11 東京都建設局 *12 日本地下鉄協会 *13 東京都産業労働局
*14 The Big Mac Index(2022.1) *15 The Starbucks Index(2019)

総人口 *2

13,988,129人

(2022年1月)

人口ピラミッド *2



(2021年1月時点/平均寿命は2015年時点)

時価総額 *3

6,939,572 億円

FORTUNE GLOBAL 500
選出企業の本社立地数 *4

37社

国際会議開催数 *5

305回

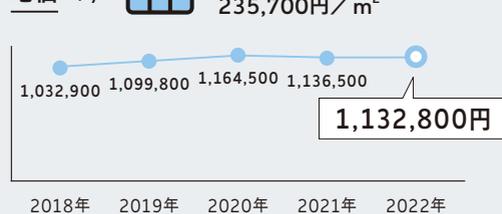
(2019年)

23区内基地局のトラフィック状況 *6

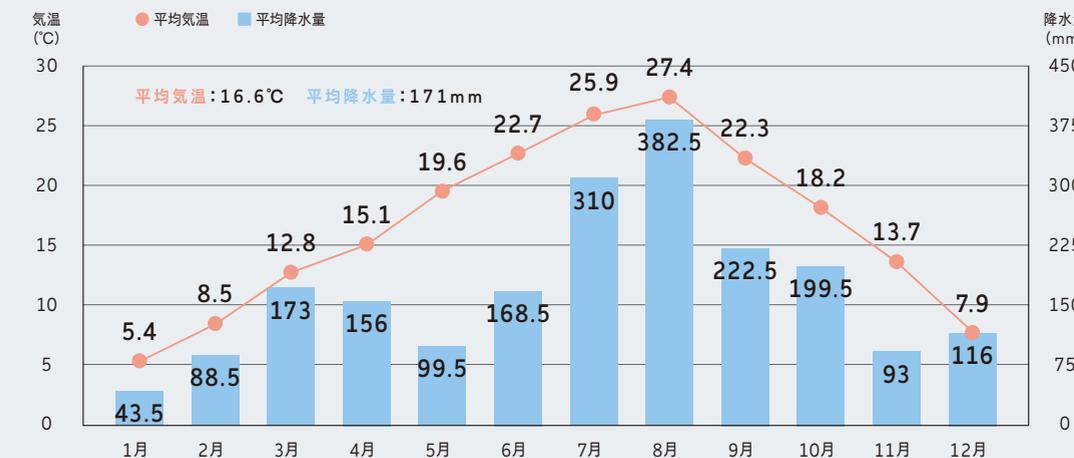
164,700TB

大阪府中心地域: 84,859TB
沖縄県中心地域: 14,008TB
徳島県中心地域: 3,616TB
(2020年3月 月間総トラフィック数)

地価 *7



平均気温・降水量 (2021年) *8



快晴日数 *6

29日/365日

降水日数 *6

108日/365日

降雪日数 *6

6日/365日

主な物価

地下鉄 *12

170円

ロンドン: 250.2円
パリ: 230.6円
ニューヨーク: 290.3円
シンガポール: 73.4円

ハンバーガー *14

390円

ロンドン: 555円
パリ: 568円
ニューヨーク: 669円
シンガポール: 502円
(2022年1月31日時点の為替レートで換算)

コーヒー *15

413円

ロンドン: 390円
パリ: 469円
ニューヨーク: 469円
シンガポール: 491円
(2019年12月31日時点の為替レートで換算)

公園数・面積 *11

11,982か所
8,013ha

11,982か所

8,013ha

(2020年4月1日現在)

森林割合 *13



最寄りの駅(電車)までの距離 *6

15分以内 (1,000m) 74%

(2018年)

犯罪発生件数 *9



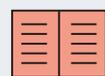
火災発生件数 *10



CITY RANKINGS

都市ランキングで見る東京

都市の成長がその国の成長を牽引すると言われています。世界の様々な都市ランキングと、その中での東京の位置を紹介します。



MONOCLE

モノクル



FINANCIAL TIMES

フィナンシャル・タイムズ



A.T.KEARNEY

A.T.カーニー



THE MORI MEMORIAL FOUNDATION

森記念財団都市戦略研究所

密を避ける新たな東京の暮らしに注目

ヨーロッパの総合雑誌「MONOCLE」の「世界の住みやすい都市ランキング」で、東京は5位を獲得しました。線路跡地に緑豊かな遊歩道や低層の店舗を整備した「下北線路街」のような新しいまちが、繁華街や人混みを避けるコロナ禍のライフスタイルで「真価を発揮する」と評価されています。

対内直接投資による雇用が4年で倍増

英国経済誌「フィナンシャル・タイムズ」グループが2年に一度行う分析で、東京はアジア・太平洋の101都市のうち4位を獲得。対内直接投資による雇用が2014年から倍増したことが評価されました。また、海外就航都市数100か所を上回るアクセスの良さから、コネクティビティ（接続性）で1位に選ばれています。

グローバル都市の総合力で4位、教育水準の高さに定評

経営コンサルティングのA.T.カーニー社が世界156都市を対象に行っている調査では、都市の競争力を総合的に測る指標で、9年連続4位となりました。東京は大卒以上の人口が多く、教育水準の高さが評価を受けています。都市の将来性を分析した指標では7位を獲得しました。

柔軟な働き方が評価、ICT環境整備に課題も

森記念財団都市戦略研究所が世界48都市を対象に行った総合力の分析で、東京は総合3位。五輪開催での発信力が評価され、文化・交流分野では4位でした。新型コロナウイルスの影響で柔軟な働き方が広まり居住分野は9位。「ICT環境の充実度」には課題が残るとしています。

① コペンハーゲン	⑥ ウィーン
② チューリッヒ	⑦ リスボン
③ ヘルシンキ	⑧ オークランド
④ スtockホルム	⑨ 台北
⑤ 東京	⑩ シドニー

(出典：2021:Liveable Cities Index)

① シンガポール	⑥ 北京
② 上海	⑦ 台北
③ 香港	⑧ シドニー
④ 東京	⑨ メルボルン
⑤ ソウル	⑩ バンコク

(出典：ASIA-PACIFIC CITIES OF THE FUTURE 2019/20-OVERALL)

① ニューヨーク	⑥ 北京
② ロンドン	⑦ 香港
③ パリ	⑧ シカゴ
④ 東京	⑨ シンガポール
⑤ ロサンゼルス	⑩ 上海

(出典：2021 Global Cities Index)

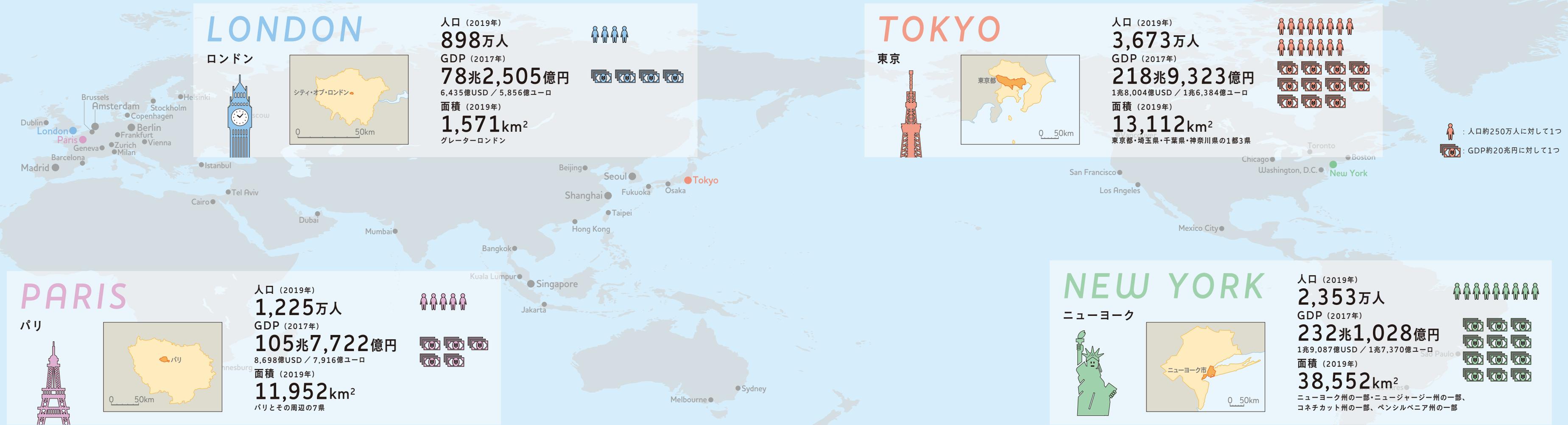


(出典：Global Power City Index 2021)
■ 経済 ■ 研究・開発 ■ 文化・交流 ■ 居住 ■ 環境 ■ 交通・アクセス

MEGACITIES

都市圏で比較する世界の大都市と東京

東京都市圏の人口とGDP（Gross Domestic Product）を、世界の成熟した四大都市圏で比較しました。

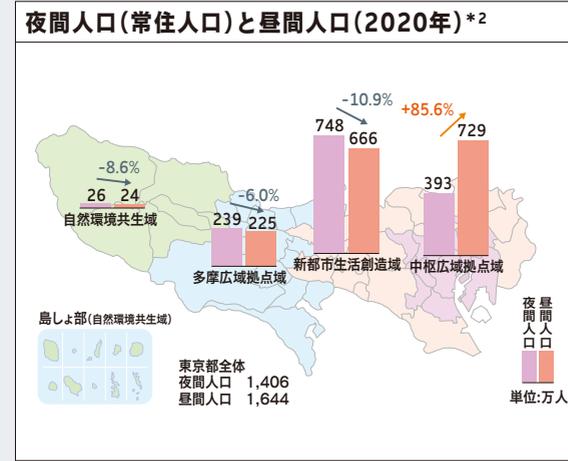
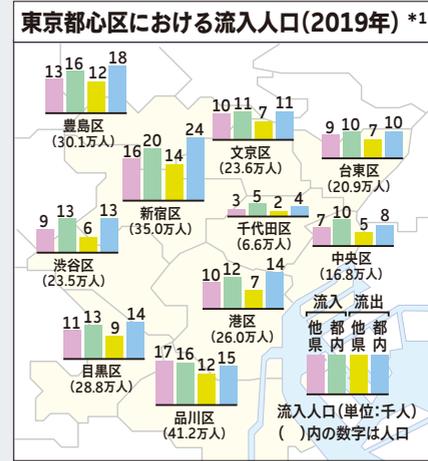


出典：OECD Stat（面積は人口と人口密度より算出） 為替レート：1USD=121.6円 / 0.91ユーロで換算

A GRAYING POPULATION

人口減少・超高齢社会の進展

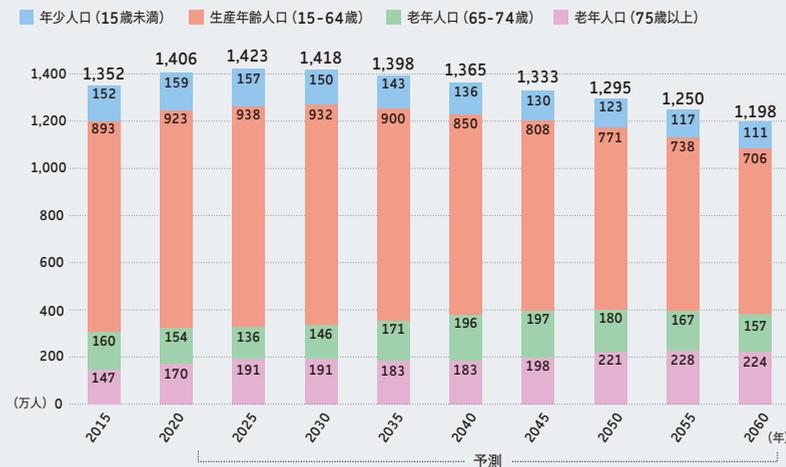
東京の人口は2025年をピークに減少に転じ、これまでどの都市も経験したことのない本格的な少子高齢社会を迎えると予測されています。子どもから高齢者まで、誰もが住みやすいまちづくりを進めることが必要です。



人口の推移(東京都、区部、多摩・島しょ別) *3



年齢階級別人口の推移 *3



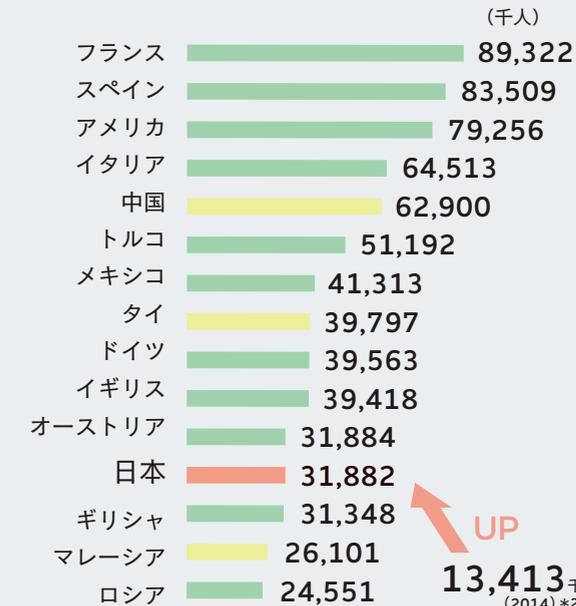
出典: *1 東京都総務局(東京都の統計) *2 東京都総務局(東京都の人口予測) *3 『未来の東京』戦略 附属資料

A GREAT CITY FOR TOURISTS

東京の観光需要

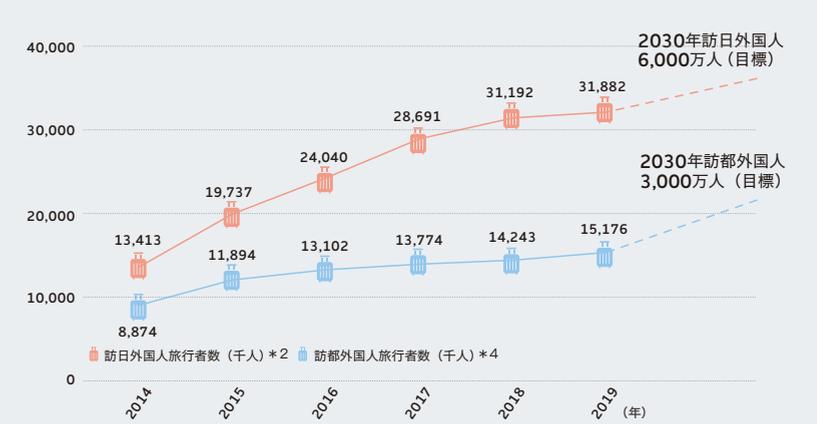
日本食やショッピング、現代的な高層ビルや伝統建築など、東京を楽しむため、世界各国から旅行者が訪れています。

外国人旅行者受入れ数の国際比較(2019) *1



出典: *1 世界観光機関(UNWTO)、各国政府観光局のデータを基に、日本政府観光局(JNTO)が作成(フランス、中国、メキシコ、ロシアは2018年の数値) *2 日本政府観光局(JNTO)の統計データ「訪日外客数」を基に作成 *3 東京都産業労働局「平成31年・令和元年 国・地域別外国人旅行者行動特性調査 結果概要」 *4 東京都「東京都観光客数等実態調査」

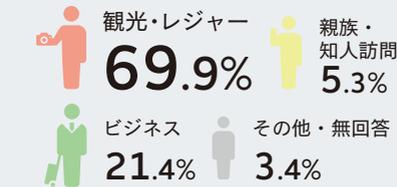
訪日・訪都旅行者数の推移



国籍別訪日外客数(2019) *2



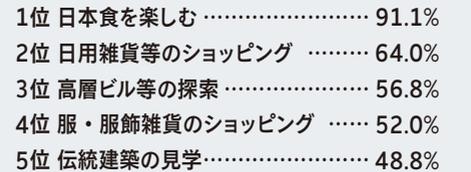
訪都目的 *3



訪都における宿泊数 *3



訪都中に行った活動(複数回答、上位のみ掲載) *3



都市の将来イメージ① FUTURE IMAGE



国際的なビジネス活動が繰り広げられている区部中心部



若い留学生や研究者たちが集まり、イノベーションが生まれる多摩地域



まちの顔としてにぎわう地下鉄駅周辺



道路空間が再編されゆとりやにぎわいが生み出された区部周辺部や多摩地域

出典：都市づくりのランドデザイン

[本編の関連ページ]

- ① 最先端の
金融ビジネスオフィス ……p.11、13、15、17
- ② 安らぎや憩いの場となる
路上のオープンカフェ ……p.27、43
- ③ ニーズに応じた情報を提供する
デジタルサイネージ ……p.33
- ④ 歩道と一体的に利用できる
にぎわいを生む公開空地 ……p.11、27、43
- ⑤ 多国籍な投資家や
ビジネスパーソンの交流 ……p.11、17
- ⑥ 道路上空を活用し
歩行者用のデッキを備えた建物 ……p.11、43

- ⑦ 安全で快適な自動運転車
- ⑧ 開発により生み出された
緑が連なる都市空間 ……p.11、61
- ⑨ 保全された歴史的価値の高い建物
- ⑩ プロジェクションマッピングを活用した広告
- ⑪ オフィスビルに併設された
子育て支援施設 ……p.55
- ⑫ 観光客を楽しませる
路上パフォーマンス ……p.27
- ⑬ CO₂を排出しない燃料電池バス ……p.51
- ⑭ 歩道にリメイクされた高架道路 ……p.11

- ① イノベーションを創出する
インキュベーション施設 ……p.65
- ② 最先端の技術も使い
複合的な機能を持つ物流施設 ……p.25
- ③ 地区で共用し効率的に使える
荷さばきスペース
- ④ 公的住宅をリノベーションした学生寮
- ⑤ 空き部屋をコンバージョンした
子育て支援施設 ……p.53
- ⑥ 自動運転車を導入したフィーダー交通
- ⑦ 自転車や小型モビリティを使い
誰もが移動しやすい交通環境 ……p.43

- ⑧ ホログラムを使いまちなかで討論する留学生
- ⑨ ビジネスマッチングの場となる公共空間
- ⑩ 朝採れ野菜を販売するマルシェ

- ① ストリートファニチャーが置かれ
魅力あるサンクンガーデン ……p.11
- ② 自転車と一緒に乗れるBRT ……p.11、43
- ③ 公民の緑が一体となった空間 ……p.61
- ④ 駅近くに整備された自転車シェアリングの
サイクルポート ……p.43
- ⑤ 改札のない地下鉄駅 ……p.39
- ⑥ シェアできる小型モビリティ ……p.43
- ⑦ フィーダー交通として導入された
燃料電池バス ……p.51
- ⑧ 車いすスポーツが行える競技場 ……p.11、33

- ⑨ 子育て支援、防災など
多様なサービス機能を持つ大型施設 ……p.17
- ⑩ 家族でくつろげる
緑あふれる空間 ……p.17、27、55、61
- ⑪ 地上とビル、ホームを直結する
大型エレベーター ……p.39

- ① 自転車や小型モビリティを使い
誰もが移動しやすい交通環境 ……p.43、61
- ② 無電柱化が進み
安全で歩きやすい幹線道路 ……p.33、47
- ③ 自動運転技術を取り入れた
燃料電池バス ……p.51
- ④ 観光客を楽しませる
路上パフォーマンス ……p.27
- ⑤ 有機的につながった
水辺と街路樹の緑 ……p.45、59
- ⑥ 誰もが気軽に楽しめる
総合スポーツ施設 ……p.33

- ⑦ 太陽光発電を導入した建物 ……p.51
- ⑧ 空き家をリノベーションしたカフェ ……p.53
- ⑨ 地域の原風景を再現した
水辺空間の創出 ……p.45、57、59

都市の将来イメージ② FUTURE IMAGE



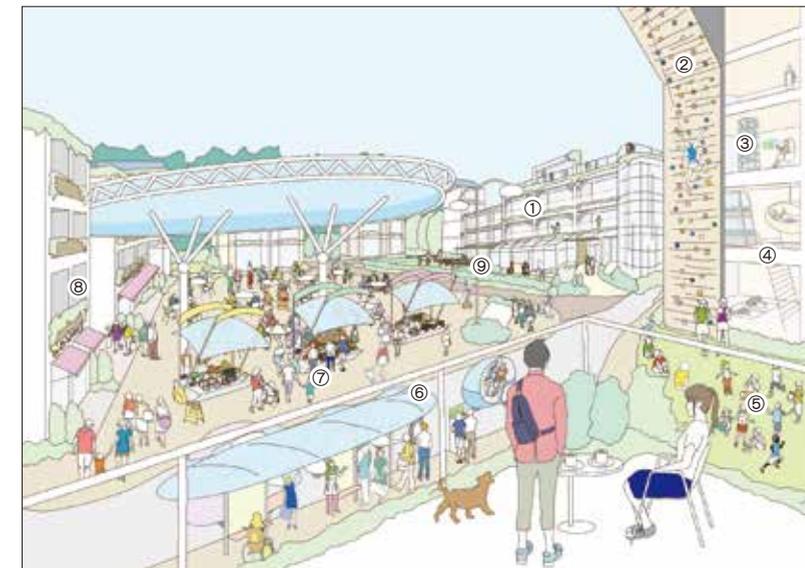
木造住宅密集地域が解消された魅力的な住宅市街地



磨き上げられた宝物を楽しむ多くの人でにぎわう島しょ部



質の高い居住環境が充実した区部中心部



良質な住宅ストックが整った区部周辺部や多摩地域

- ① 都市計画道路の整備に併せて形成された
延焼遮断帯 …………… p.49
- ② 気軽に演劇や音楽を楽しめる
文化ホール …………… p.27
- ③ 無電柱化が進み安全で歩きやすい
身近な地域の道路 …………… p.33、49
- ④ 歩道や生け垣の緑が連なり、
緑を感じながら回遊できる都市空間 …… p.11
- ⑤ 太陽光発電やI・o・Tなどの
最先端技術を導入したエコハウス …… p.51
- ⑥ 屋上や壁面が緑化された住宅 …… p.61
- ⑦ 採れたての野菜を楽しめる屋上庭園

- ⑧ 空き家や空き倉庫をリノベーションし
地域のにぎわいを創出 …………… p.61
- ⑨ 緑に囲まれたゆとりのある住環境 …… p.25
- ⑩ 空き地をかまどベンチャ
防災井戸が備えられた
ポケットパークに転換 …………… p.49

- ① 自然や地形を活用した
様々なスポーツを楽しめる環境 …… p.65
- ② 地産地消の再生エネルギーで走行する
小型モビリティ …………… p.43、51
- ③ ニーズに応じた情報を提供する
デジタルサイネージ
- ④ 二地域居住の場ともなる海上コテージ
- ⑤ 世界中の人々を魅了する美しい海 …… p.65
- ⑥ 安全・安心で確実に利用できる航路 …… p.25、65
- ⑦ シャワーと一体化したパブリックアート
- ⑧ ICTを活用した
自動追従型の運搬ロボット …… p.35

- ⑨ 特産品など
島の「宝物」を販売するマルシェ …… p.65
- ⑩ 空き倉庫などストックを有効活用した
サテライトオフィス …………… p.55
- ⑪ ICTを活用した遠隔医療サービス …… p.35
- ⑫ 太陽光発電やI・o・Tなどの
最先端技術を導入したエコハウス …… p.51
- ⑬ 自然を守りながらも魅力や活力を高める
エコツーリズムの充実 …………… p.65

- ① 国際ビジネスパーソンが
快適に暮らせるサービスアパートメント
- ② 観光客でにぎわう
近代芸術の美術館 …………… p.27、29
- ③ 誰もがアクセスしやすいスポーツ施設 …… p.33
- ④ 地下鉄駅間を無人で運行する
便利なデマンド交通
- ⑤ 緑と水を感じながら回遊できる
歩行者空間 …………… p.11、45、59、61
- ⑥ カヌーを楽しめる運河
- ⑦ 水辺のにぎわい施設としても機能する
船上レストラン …………… p.45

- ⑧ 開発に併せて創出された
水辺のテラス …………… p.45、57

- ① 計画的に更新し大事に長く使われ続ける
公的住宅 …………… p.53
- ② 壁面をボルダリングが楽しめるように
リノベーションした建物
- ③ テレワークも可能なSOHO
- ④ 2戸を1戸にリノベーションした
ゆとりある居室
- ⑤ 建替えて敷地を統合し
緑の共用空間を生み出したマンション …… p.53
- ⑥ 好きな時間に利用できるデマンド交通
- ⑦ 朝採れ野菜や趣味の工房の作品を販売し
にぎわうマルシェ …………… p.63

- ⑧ 屋上や壁面が緑化された建物 …… p.11、61
- ⑨ 空室をリノベーションした
福祉施設 …………… p.53

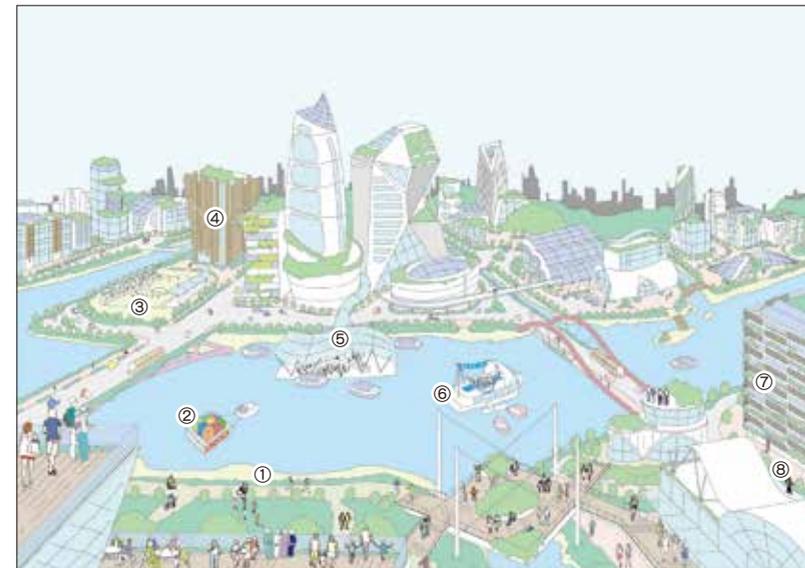
都市の将来イメージ③ FUTURE IMAGE



生活や移動の利便性が高い区部周辺部や多摩地域の主要な駅周辺



余暇や趣味を満喫できる駅から離れた地域



水と緑がネットワーク化された潤いあふれる区部中心部



ブランド力の高い野菜や果物を生産する都市農業が展開される地域

- ① 主要な駅の近くで商業施設や病院などが複合化した建物p.11、17
- ② 屋上や壁面が緑化された建物p.11、61
- ③ 自動運転技術を活用した次世代交通システム p.35
- ④ 歩行者空間など公共空間と一体的にデザインされた建物 p.11
- ⑤ 高架下を活用した商業施設
- ⑥ ニーズに応じた情報を提供するデジタルサイネージ p.33
- ⑦ 無電柱化が進み歩きやすく美しい歩行者空間p.33、49
- ⑧ 多摩産材を活用した工作物p.61、65

- ① かつての住宅市街地で自然を楽しめるグランピング
- ② 貨客混載の取組を促進する移動販売車
- ③ 空き家跡地を活用したコミュニティ空間 p.54
- ④ 身近な駅と住宅地の移動を支えるデマンド交通
- ⑤ 店舗にコンバージョンされた空き家 p.54
- ⑥ 太陽光発電を活用したサイクルショップ... p.51
- ⑦ 山中の構造物の点検を行うドローン p.47
- ⑧ 古民家をリノベーションしたサテライトオフィス

- ① 周辺のまちづくりと連携して地域の価値を高める都市公園 p.61
- ② 充実した舟運ネットワーク p.45
- ③ パブリックビューイング等のイベントに多目的に活用されるスポーツ施設 p.33
- ④ 多摩産材を外装に活用したデザイン性の高い建築物 p.61
- ⑤ 民間の観光船も発着し、にぎわいを生む防災船着場p.25、45
- ⑥ きれいな川で楽しむ船上ウエディング
- ⑦ 太陽光等を使い環境性能の高いゼロ・エネルギー・ビル (ZEB) p.51

- ⑧ 都市開発に併せ無電柱化された道路空間p.33、49

- ① 消費者と生産者の交流の拠点となる農産物の直売所
- ② 太陽光発電を導入しエネルギーを自給自足する野菜工場 p.51
- ③ 先端技術も活用し品質の高い農産物を効率的に育てるスマート農業 p.35、63
- ④ 里山や清流の自然が保全された農空間 p.61
- ⑤ 買い取った生産緑地を活用した市民農園 p.61
- ⑥ 田植えや稲刈りを体験できる貴重な田んぼ p.61

- ⑦ 農園に併設された農家レストラン

都市の将来イメージ④ FUTURE IMAGE



東京ならではの魅力を楽しめる夜の水辺



多様な文化やスポーツが楽しめる公園

- ① デザイン性が高く
水辺に顔を向けた建物 ……p.11、45
- ② 夜景を楽しみながらヘリコプターで移動
- ③ BRTステーションと隣接する
自転車シェアリングのサイクルポート … p.43
- ④ 外国人もコミュニティの一員となって
参加するお祭り
- ⑤ 水辺のライトアップを促進し
東京ならではの景観を演出 …… p.45
- ⑥ ダンスステージとなる川床 …… p.45
- ⑦ オープンカフェなどによる
水辺空間とまちの一体的な利用 …… p.45

- ⑧ 地域の観光スポットとなっている
土木遺産 …… p.25
- ⑨ 花火や屋形船など江戸時代から続く
東京の「宝物」 ……p.29、45
- ⑩ 都市活動を象徴する建物群に
テーマ性を持たせたライトアップ …… p.31
- ⑪ 花火を眺めながら東京の食を満喫できる
屋形船 ……p.29、45

- ① 公園と一体的な空間にある
美術館とパブリックアート …… p.27
- ② ペットと遊べるドッグラン
- ③ 地域に伝わる伝統行事の実演 …… p.31
- ④ 道路空間のリメイクで生み出された
自転車専用レーン
- ⑤ ホログラムで上映される
歌舞伎と三味線の競演
- ⑥ 満開の桜の中で楽しむお花見 ……p.29、61
- ⑦ 公園に近接し使いやすい
ランニングステーション

- ⑧ 自動運転技術も活用し
ゆっくり沿道の景観を楽しめるバス
- ⑨ 公園の緑を満喫できる
オープンカフェ …… p.27
- ⑩ 公民が連携したエリアマネジメントによる
イベント開催 …… p.27

CITY VIEW
TOKYO
version2.0

編集・発行

2022年12月 発行

東京都都市整備局都市づくり政策部広域調整課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 電話:03(5388)3227
東京都ホームページ:<http://www.metro.tokyo.jp/>

構成・デザイン

株式会社文化工房
〒106-0032 東京都港区六本木五丁目10番31号 電話:03(5770)7111

※本冊子に掲載されている画像の一部は、ピクスタ等から提供を受けています。